

令和3年度
公益財団法人
多摩市文化振興財団

事業報告書

令和4年5月

目次

I.はじめに	… P.1
II.事業	
1. 文化振興事業等 <4月～12月>	… P.2
(1)大規模改修関連業務	… P.2
①備品管理及び関連業務	… P.2
②工事関係協議業務	… P.3
(2)再開館準備業務	… P.3
①広報宣伝業務	… P.3
②再開館後施設利用者対応業務	… P.3
③再開館に向けた管理運営準備業務	… P.3
④調査業務	… P.3
⑤施設及び周辺関係者協議業務	… P.3
(3)休館中文化振興事業	… P.4
①舞台芸術系事業	… P.4
②博物館系事業	… P.5
③再開館記念事業（準備）	… P.6
④市民活動支援事業	… P.7
2. パルテノン多摩指定管理事業 <12月～3月>	… P.8
(1)文化芸術振興事業等	… P.8
(2)その他事業	… P.8
①広報宣伝、友の会	… P.8
②施設管理	… P.8
③関係者連携	… P.9
3. その他事業	… P.9
(1)ミュージアムリニューアル事業	… P.9
4. 事業関係別紙	… P.10
(1)令和3年度事業詳細	… P.10
(2)令和3年度広報活動	… P.21
(3)令和3年度物販実績	… P.22
III. 法人運営	
1. 組織体制等	… P.23
2. 事務所移転	… P.23
3. 研修計画	… P.23
4. 評価と運営の改善	… P.23
IV. 財団の概況	
1. 財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書	… P.24
2. 目的及び事業（財団定款より抜粋）	… P.25
3. 組織及び事務分掌	… P.25
4. 会議の開催状況	… P.27
5. 評議員・役員名簿	… P.29
V. 収支決算	
1. 貸借対照表	… P.31
2. 正味財産増減計算書	… P.32
3. 財務諸表に対する注記	… P.36
4. 附属明細書	… P.38
5. 財産目録	… P.39

I.はじめに

令和 3 年度は、当財団及びパルテノン多摩共同事業体（代表団体：多摩市文化振興財団、株式会社 JTB コミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ株式会社、株式会社フラットステージ。以下、共同事業体）にとって、令和 2 年 4 月 1 日から始まった多摩市立複合文化施設（パルテノン多摩）の大規模改修工事が終わり、令和 3 年 12 月 14 日から始まる「多摩市立複合文化施設・多摩市立多摩中央公園内駐車場」の指定管理業務、さらには令和 4 年 3 月 27 日のリニューアルプレオープン及び 7 月 1 日のリニューアルオープンに向けた準備期間の最終年度でした。

具体的には、多摩市からの休館中業務委託として共同事業体が受託した「多摩市文化振興事業等業務委託」（令和 2 年度・3 年度）において、パルテノン多摩大規模改修工事に伴う備品等の整理や搬出、文化振興事業の実施をはじめとする再開館準備業務に取り組んできました。また、令和 3 年 6 月 1 日からは令和 4 年度分のホール系の貸出予約受付が始まり、令和 4 年 2 月 1 日にはパルテノン多摩事務室での業務が本格稼働しました。

さらに、令和 4 年 3 月 26 日の市主催再開館記念式典、3 月 27 日のリニューアルプレオープン、4 月 1 日からの貸館業務、7 月 1 日のリニューアルオープンに向け、備品・消耗品等の搬入、ミュージアムの展示制作工事や自動演奏楽器の 2 階ロビーへの設置を実施したほか、パルテノン多摩 NEWSVol.1（2 月 28 日発行）で柿落とし公演事業となる 7 月 1 日大ホール『読売日本交響楽団特別演奏会』、小ホール『橋爪功リーディングシアター』、7 月 2 日大ホール『キッズ&ファミリーコンサート』、7 月 3 日大ホール『再開館を寿ぐ「三番叟」「二人袴」』、7 月 2 日・3 日小ホール音楽朗読劇『愛しいクレアヘー冷蔵庫のうへの人生一』を告知し、3 月 19 日から先行予約会員のチケット予約受付を始めました。

令和 4 年 3 月 26 日にパルテノン多摩 2 階ロビーで行われた市主催再開館記念式典では、多摩市出身のピアニスト・石坂奏氏によるピアノ演奏で始まり、式典の中盤では阿部裕行多摩市長から栗原喜美子館長へのパルテノン多摩の引継ぎセレモニーも執り行われました。また、翌日の 3 月 27 日には午前 9 時のファンファーレとともに新装パルテノン多摩がリニューアルプレオープンし、開館を楽しみに並ばれていた 100 人ほどのお客様をお迎えし、記念品としてチケットホルダーをプレゼントしました。その後もお客様は途絶えることなく来場され、館内を自由に内覧いただき、4 階に新しくお目見えした「こどもひろば OLIVE」では多摩産材を使った木製遊具で多くのご家族が楽しまれていました。3 月 27 日のリニューアルプレオープン DAY には 3,700 人を超える皆様にお越しいただき、大盛況のうちに無事オープンすることができました。

令和 4 年度のスタートとなる 4 月 1 日からは会議室等の一般貸出業務も始まり、施設利用や気軽に立ち寄られた一般利用の皆さんを初めてお迎えする中で、改めて気づかされることも多々あり、常に利用者サービスの改善、向上に取り組んでいかなければならないと気持ちを新たにしました。

パルテノン多摩ホール公演事業等を含めた令和 4 年 7 月 1 日からの本格稼働にあたっては、改めて財団及び共同事業体としての役割と「多摩市立複合文化施設（パルテノン多摩）条例」の設置目的や事業並びに「多摩市みんなの文化芸術条例（令和 4 年 4 月 1 日施行）」第 10 条に規定されたパルテノン多摩の位置づけを再確認するとともに、市民をはじめ多くの皆さんがこれからの新装パルテノン多摩の事業や管理運営、そして指定管理者である私たち共同事業体に注目していることを全職員が意識して取り組んでいかなければならないと考えています。

長きにわたりパルテノン多摩のリニューアルオープンを心待ちにされていた多くの皆さんのご期待にこたえていくため、指定管理を担うパルテノン多摩共同事業体の代表団体として、地域の文化芸術活動の拠点施設の目的と役割をしっかりと認識するとともに、一向に収束の気配を見せない新型コロナウイルス感染症への対応策も講じながら、文化芸術の力で、多摩市に暮らし集うすべての人々が心豊かに過ごせるよう、そしてまちの未来を明るくするよう、全力で取り組んでいきます。

Ⅱ.事業

令和3年度は、4月1日から12月13日までの約9カ月間について、「多摩市文化振興事業等業務委託」の業務期間として、多摩市から受託した業務の遂行に努めてきました。この受託業務は令和2年度から開始しているもので、最終年度として引き続き業務を行いました。

その後、大規模改修工事の終了に伴う引継ぎを経て、令和3年12月14日からはパルテノン多摩の第6期指定管理者となり、共同事業体として指定管理業務を開始しました。

なお、今期の指定管理期間は令和3年12月14日から令和9年3月31日までの約5年3カ月間となります。

また、指定管理業務が開始された12月以降から、ミュージアムでの制作委託（丹青社受託）を開始し、3月23日までに終了することができました。そして、3月27日リニューアルプレオープンからミュージアムの運営を開始しています。

1. 文化振興事業等 <4月～12月>

(1) 大規模改修関連業務

施設の大規模改修工事にあたり、これまでのパルテノン多摩で保有していた物品の保守管理等を行うほか、リニューアルオープン後の指定管理者としての運用準備の中で、工事関係者協議における確認や提案など、改修工事に関連する業務を共同事業体として行いました。

① 備品管理及び関連業務

a. 備品の管理（一般備品保管管理業務・ピアノ保管業務）

パルテノン多摩から旧豊ヶ丘中学校に搬出し保管している各種物品について、定期的に保管先である旧豊ヶ丘中学校に出向き、温湿度などの保管状況の確認も含めて、保管・管理を行いました。

また、パルテノン多摩から搬出したピアノについては、令和2年度に引き続き専門事業者のピアノ保管庫にて保管を依頼しました。また、施設の再開館を控え、ピアノのオーバーホールについても依頼し、実施しました。

b. 自動演奏楽器収蔵業務

令和2年度にマジックサウンドルームからパルテノン多摩内の収蔵庫に移動して保管した自動演奏楽器については、再開館後も継続して活用するほか、一部については、中央公園内に建設される多摩市立中央図書館（以下、中央図書館）に設置し、活用していく予定です。令和3年度は、収蔵庫から2階ロビー部分への搬入計画を立て、それに基づき搬入事業を行いました。リニューアルプレオープン時には各種楽器の実演を行い、市民の方に公開しました。

c. 収蔵庫管理点検業務

令和2年度に引き続き、改修工事期間中、職員の立ち入りによる保管物品の管理・点検・清掃を行い、備品及び文化財の維持・管理に努めました。虫害トラップの設置と確認も実施しました。

d. 備品消耗品搬入計画策定業務

令和3年12月14日の指定管理開始後から令和4年3月のリニューアルプレオープンまでに、仮事務所からパルテノン多摩内への移転や、多摩市が新規で購入する物品や旧豊ヶ丘中学校で保管している物品、共同事業体各社が持ち込む物品など、様々な物品が短期間の間に集中的に施設に搬入されるため、計画的かつ効率的に、またそれぞれの作業が干渉しないようにするための搬入計画を策定しました。計画に基づき、指定管理期間に搬入作業等を行いました。

② 工事関係協議業務

パルテノン多摩の大規模改修工事を進めるにあたり、次期指定管理者の立場から設計者・施工者に提案を行いました。また、令和3年度は引き渡しを受けるにあたり、運用者の視点から、工事竣工後の施設内の確認等を行いました。

(2) 再開館準備業務

リニューアルオープンに向けて、広報宣伝や貸館・受付等の各種サービス、施設運営に関連する関係機関等との調整など、施設の運用に関する全般的な準備を進めました。また、市民の事業企画参加から、市民参画の取り組みへつながるような仕組みづくり、地域の皆さんとのネットワークづくりを進めました。

① 広報宣伝業務

これまで、「パルテノン多摩 NEWS」や「パルテノン多摩公式ホームページ」を中心に展開してきた広報・宣伝ですが、令和元年度に実施した市民アンケートの結果を分析し、共同事業体構成団体と協力し、新たな広報展開を行いました。Web、SNSなどとの複合的な広報ツールによる広報戦略を計画し、実施しました。パルテノン多摩 NEWS の内容においては、休館中に実施する事業の広報に加え、施設工事の進捗状況や再開館後のパルテノン多摩に新たに設けられる施設、機能の情報や、市民の方々に再開館後のパルテノン多摩への期待を持っていただける情報を発信しました。

② 再開館後施設利用者対応業務

再開館後の利用者サービスについて、共同事業体として民間パートナーが中心となって準備を進めました。財団としては、これまでのパルテノン多摩運営を担ってきた経験から得られている成果や課題について助言・提案を行いながら、よりよい利用者対応ができるよう民間パートナーと共に構成するプロジェクトチームに参画し、再開館準備を進めました。

③ 再開館に向けた管理運営準備業務

再開館にあたっては、休館中に財団が保管・管理を行う備品に加え、新たに購入する備品、再開館後の管理運営のために民間パートナーにより持ち込まれる備品など、様々な備品が存在します。それらの備品の所在や所有者等が明確になるような備品運用管理制度・ルールについて民間パートナーと協議を行い、再開館後の運営がスムーズに行われるよう準備を進め、備品管理シールのデザイン・確認ルールの設定など、指定管理が始まる前に必要となる準備を行いました。

④ 調査業務

調査業務については、委託元の多摩市との協議・調整の中で、新型コロナウイルス感染症拡大中でのアンケート調査の実施や対面でのヒアリング調査の実施が難しい状況もあり、委託業務項目から外れたため、実施しないこととしました。

⑤ 施設及び周辺関係者協議業務

a. 施設運営関係者との協議

4階に新設される「こどもひろば OLIVE」の運営事業者と月1回定期的な打ち合わせを行い、再開館に向けた課題の洗い出し、調整を行いました。

レストラン事業者については、多摩市にて選定を進めていますが、未決定ということもあり、指定管理者側として、今後調整していく必要のある課題の洗い出しを行いました。具体的な調整は事業者決定後に実施します。

b. 多摩中央公園内機能連携準備調整業務

多摩中央公園周辺の公共施設間の連携及びそこから派生する周辺地域の活性化を目的として令和2年度に発足したCMA（多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション）協議会準備会に、引き続き委員として参加し、3月の連携協議会設立に向けて、施設として、どのような形でCMAと連携・参画していくことができるかについての検討を行いました。

(3) 休館中文化振興事業

再開館に向けて、アウトリーチ事業を中心に市民参加の企画、市民参画へとつながる企画を重点的に行いました。あわせて、より地域との連携を深めるための取組を行いました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により各企画において様々な変更や中止を余儀なくされ、当初の計画通りに進めることが困難な状況となりました。そのような状況でも感染予防ガイドラインに基づいて対策を講じながら事業を実施しました。

アウトリーチ事業や市民参加企画を通じて、地域企業や地元商店街、コミュニティセンターなどへヒアリングを行い情報交換をするなど、パルテノン多摩について理解を深めていただく機会になりました。

① 舞台芸術系事業

令和3年度は、市民参加事業では令和2年度から引き続き「シアターエデュケーション・プログラム」を用いた事業を実施しました。これは令和元年度から一般財団法人地域創造「地域の文化・芸術活動助成事業」の助成を継続して受けて実施しているものです。3カ年計画の2年目となる令和3年度は、より市民や地域との連携企画を充実させる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施計画に様々な変更が生じましたが、感染防止対策を立て、可能な範囲での実施を目指しました。公演鑑賞系事業については休止しました。

a. 普及啓発事業

7月～9月は市民舞台芸術学校前期5講座の実施に向けて参加者の募集を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、「舞台スタッフ講座」「舞台朗読の基礎講座」は実施時間の変更や、成果発表会の形式の変更などの対応を取りながら行いました。そのほかに「子ども伝統芸能講座」「子ども表現講座」「レセプショニスト講座」の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

9月～10月は市民舞台芸術学校の後期講座「市民プロデューサー講座」「劇場講座 トークセッション“劇場は今”」を実施しました。現在演劇界で活躍中のプロフェッショナルの方のお話を伺うとともに、再開館への期待を予感させる内容として、幅広い市民の方に多数ご参加いただきました。

7月～11月に「多摩ニュータウン×演劇プロジェクト第三弾『わたしと たまの ものがたり』」を実施しました。市民が長期のワークショップに参加し多世代交流を行いながら地域に取材した作品作りを行いました。本企画においても、新型コロナウイルス感染症拡大中で事業が継続できるかについて議論も行いましたが、低年齢の参加者はオンラインでの参加にするなど、工夫しながら事業を行いました。成果発表公演では、各講座の修了生が音響、照明、舞台美術や受付、撮影など役割を分担し参加できるような体制を整え、パルテノン多摩事業に関わった多くの市民が交流し、舞台芸術に触れられる機会を創出しました。

多摩センター地区のイベントへの参加・協力への取組も行いました。5月の「ガーデンシティ多摩センターこどもまつり」では、パルテノン多摩の工事困りに掲出するアートワークをつくるワークショップを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となったため、児童館や学童での協働制作へ変更しました。また、本イベントでは地域のNPO団体と協力して行う子ども向けワークショップの実施も企画していましたが、中止となりました。

7月には、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催に合わせ、多摩市民にアイスランドの文化を知っていただくイベント「アイスランド共和国歓迎イベント企画アイスランドのちいさなおはなし」を企画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。

b. 人材育成事業

「シアターエデュケーション・プログラム」を構成するもうひとつの企画として、「文化芸術による人材育成」を実施しました。文化芸術による、より多くの人を受け入れる「まちづくり」を実現するため、各種アウトリーチ事業や、レジデントアーティストの育成・研修等を実施しました。

アウトリーチ事業では学校プログラム、放課後プログラム、特別プログラム、コミュニティシアタープログラムなど、対象別に企画し実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響で中止や変更を余儀なくされましたが、実施した事業においては、参加者のコミュニケーション能力や積極性の向上などの変化・効果が確実に見られました。

放課後プログラムでは諏訪南学童クラブで演劇ワークショップを行いました。夏休み期間などを利用して作品をつくり発表する予定でした。新型コロナウイルス感染症の影響により発表には至りませんでした。他学年が交流する場として貴重な機会になりました。特別プログラムでは不登校児童・生徒が通所する適応教室（ゆうかり教室）で演劇ワークショップを行いました。当事業も新型コロナウイルス感染症の影響により2回で中止となりましたが、シアターゲームや朗読を通して生徒同士のコミュニケーションが生まれました。学校プログラムでは、多摩第三小学校にて学芸会指導に関わる先生方に対し、演劇教育の知識を用いた具体的な指導方法を共有しました。その後指導に取り組んだ先生からは「内向的な児童が積極的にコミュニケーションをとるなど、変化が見られた」等のご感想をいただきました。コミュニティシアタープログラムでは、桜ヶ丘コミュニティセンターでリーディングと演奏を組み合わせたコンサートを開催しました。「新型コロナウイルス感染症拡大のなかで音楽を楽しめた」との感想をいただきました。他1件の放課後プログラムを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響のため中止としました。

レジデントアーティストプログラムでは、公募によりオーディションを開催し、最終的に3名を決定しました。令和2年度決定のレジデントアーティスト12名とあわせて計15名となり、研修プログラムを経て、アウトリーチ事業や市民参加企画などの事業に出演やファシリテーター、講師として活動していただきました。

また、レジデントアーティスト研修の一環として、昨年に引き続き「パルテノン多摩 × NYシアターエデュケーション・プログラム」を実施しました。アメリカ在住の講師とオンラインでつなげ、シアターエデュケーションに触れる演劇ワークショップとレクチャーを行いました。レジデントアーティストの研修と、市民や教育機関の関係者等に向けたシアターエデュケーションの学びの場となりました。オンラインで行ったことで全国各地からの参加が可能となりました。

② 博物館系事業

令和3年度の博物館系事業は、ミュージアムのリニューアルとその後の活動の準備を行いました。リニューアル後のミュージアムは、地域全体を博物館と捉える「地域まるごと博物館」を構想しており、そのための準備として①地域とのつながり構築（a.普及啓発事業）、②パートナーとなる市民学芸員や研究員の連携の深化（b.人材育成事業）、③史資料の整理と公開（c.史資料の整理）の3本を軸とした事業を展開しました。

①地域とのつながり構築では、古文書講座や植物観察会において新たな会場や受講方法をさぐり、より多様な人々へ受講の機会を提供するとともに、アウトリーチ活動にも力を入れ、新たな連携先の開拓を行いました。また、②人材育成に関しては市民学芸員の活動をより具体化させ、リニューアル後のミュージアムの事業に直結する企画立案を行いました。③史資料の整理に関しては、デジタルアーカイブの整備を進め、令和3年度末にリニューアルしたミュージアムとの連携をはかりました。そのほか、当財団設立以来蓄積のある展示図録・資料叢書等の刊行物の販売・配布を続けるとともに、多摩市教育委員会と情報共有を行い、多摩市立図書館のデジタルアーカイブ事業のコンテンツ制作にも学芸員が適宜協力を行いました。

a. 普及啓発事業

「地域とのつながり構築」をテーマに多様な立場の人が参加しやすい講座の実施につとめました。古文書講座（初級・中級）は令和2年度よりオンライン併用講座としていましたが、3年度はZoomウェビナーを用いることでさらに受講しやすくし、より多くの方に参加いただくこと

ができました。新型コロナウイルス感染症拡大以降もオンライン講座を希望する人が多く、遠隔地の方も含めて参加しやすい、新たな講座の形を構築することができました。

また、中級コースでは会場を関戸・一の宮コミュニティセンターとしたことで、新たな参加者を増やすとともに、現地と解説内容がリンクする講座を実現できました。また、地域の生物多様性解明の一環として、市民に植物に関心を持っていただき、さらに深く植物を理解できるよう、植物観察会（「みんなの植物観察会」「植物観察会ステップアップコース」）を各4回実施しました。新型コロナウイルス感染症対応のため、「みんなの植物観察会」は規模を縮小し、「植物観察会ステップアップコース」は資料をもとに各自で観察する方法をとりました。

「地域とのつながり構築」の基礎となるアウトリーチ事業は、令和3年度も実施し、市内4校（豊ヶ丘小・連光寺小・多摩第一小・瓜生小）、コミュニティセンター（愛宕かえで館・ゆう桜ヶ丘・からきだ菖蒲館）や公民館（関戸・永山）、埋蔵文化財センターに学芸員が出張し、地域の自然や歴史に関する解説を行ったほか、京王プラザホテル、関戸・一の宮コミュニティセンターでの出張展示など、合計19回実施しました。さらに丸善多摩センター店との連携展示、多摩テレビとの番組制作、映画祭TAMA CINEMA FORUMで学芸員が多摩と特撮映画のかかわりをゲストトークする連携も行うなど、連携先を拡大し、今後の活動に必要なつながりをつくりました。

b. 人材育成事業

リニューアル後のミュージアムのパートナーとして令和2年度より募集・養成した市民学芸員は毎月の定例会を11回行ったほか、テーマ別に6つの班にわかれて調査活動を合計32回実施し、地図づくりやワークショップなどの企画事業に結び付ける準備を行いました。

市民学芸員とのワークショップで得られた意見はミュージアムリニューアルの計画にも取り入れ、事業者のヒアリングも行うなどして意見の反映に努めました。市民学芸員は再開館後の事業を見据え、フィールドワーク企画のパイロット版の実施や、調査内容を共有する会合を、オンライン・実地で重ね、準備を行いました。

c. 資史料の整理

史資料の蓄積を行うため、①古文書解読、植物標本整理、定点撮影、くらしの調査等の様々なミュージアムの調査、研究を担ってきた市民研究員の活動をすすめるとともに、②デジタルアーカイブのコンテンツ作りを行いました。

まず①市民研究員の活動では、安全面に留意しつつ、できる範囲で活動を進め、博物館の蓄積をより増進させることができました。まず、古文書解読は3班のうち1班が休止したものの、2班がメールを用いた活動や新型コロナウイルス感染症の状況に留意した体制で古文書解読を継続しました。また、定点撮影プロジェクトはオンラインで連絡を取りつつ、多摩市市制施行50周年記念誌や多摩テレビ、リニューアル後のパルテノン多摩の撮影に臨みました。多摩くらしの調査団も、有志により多摩ニュータウン最初期の入居者への聞き取り調査を実施しました。一方、植物標本整理ボランティアは令和3年度も休止を継続しました。

また、②研究成果の発信として、令和2年度に公開したデジタルアーカイブ（データベース）のコンテンツ蓄積を行い、デジタルアーカイブに連動する展示解説アプリとともにリニューアル後のミュージアムで活用できるように整備しました。さらに、所蔵写真資料等の提供についても引き続き対応しました。今後さらに手続きの簡便化も行いたいと考えています。

③ 開館記念事業（準備）

令和4年春の再開館に向け、第6期指定管理期間の特記事項の方針に従い、共同事業体内、市所管課との協議を重ね「再開館記念事業」の準備作業を行いました。

多くの方々に来ていただくこと・諸室の機能を利用者に体験していただくことを目的として、多様なジャンルの公演や市民参加の公演等の企画を検討し、令和4年度内開催（リニューアル・オープニング・イヤー、令和4年3月～令和5年2月）として検討、準備をしました。また、施設の新たな機能を広く周知する事業、リニューアルプレオープン後の「内覧会」も実施しました。再開館記念事業は、多摩市と協議をし、公演団体、演目等の選定を行い、令和4年2月28日に「リニューアルオープン企画第1弾」として広報紙、ホームページ、プレスリリースで公開しました。

④ 市民活動支援事業

・休館中の支援（令和2年度から継続）

令和2年度と同様に、休館中の「市民活動支援」の一環として、「パルテノン多摩」休館中の代替施設での催事の会場費一部負担等の協力支援を行いました。

《3年度の実績》

	期日／会場	主催団体	公演名
1	10月9日(土) 南大沢文化会館	虹の会・バンビーニ、ファンシーレ	第17回ジャズダンス発表会 (共催公演)
2	10月31日(土) 調布グリーンホール	多摩管弦楽団	第50回定期演奏会
3	11月13日(土)～21日(日) 府中の森芸術劇場	TAMA CINEMA FORUM (TAMA映画フォーラム実行委員会)	第31回映画祭、TAMA映画 賞授賞式ほか(共催事業)
4	中止	多摩ニュータウン野外コンサート実行委員会	多摩ニュータウン野外コンサート

・新たな支援

再開館後の新たな「活動支援」の仕組み、取り組みについて検討しました。ここでは、これまでパルテノン多摩で活動をされてきた団体や組織の方々と直接お会いし、従来までの支援内容について状況や課題、要望等幅広く伺いました。また、パルテノン多摩としての考えや、現状、将来への展望等についてお伝えしました。さらに、多摩市との情報交換や、多摩市の考え等も参考にしながら整理を行いました。

その結果、令和5年度から新たな要項を設置し、従来の共催、提携で行ってきた団体等への支援にかかる事業についてはここから切り離し、公募方式により、新たな視点に立って、多くの団体等が主体的に当施設を活用できる機会を提供し、市民活動を支援していくこととしました。

この要綱は、「令和5年度 公益財団法人多摩市文化振興財団 市民団体等活動支援事業公募要項」とし、令和3年8月31日に施行しました。

なお、団体等への負担や、周知等の時間的な配慮から、令和4年度はこれまでと同様の共催、提携要綱に沿った活動支援を行い、令和5年4月1日から市民団体等については新たな要項に沿った活動支援に移行していきます。

《3年度の応募等の状況》12事業（12団体）の申請。うち新規1団体

《3年度の進捗状況》	6月～7月	… 市民団体等とのヒアリング
	7月	… 多摩市との協議、調整
	8月31日	… 要項制定
	9月以降	… 広報等による周知
	10/15～11/15	… 申請受付期間
	11月以降	… 審査、候補団体の決定、団体との協議

※今後は、令和5年度の実施を目指して、最終的な調整を団体と進めていきます。

2. パルテノン多摩指定管理事業 <12月～3月>

パルテノン多摩の第6期指定管理期間は令和3年12月14日から令和9年3月31日までの5年3か月で、新たな試みとして、多摩市文化振興財団を代表団体とする「パルテノン多摩共同事業体」として指定管理を請け負います。

令和3年度は12月14日に大規模改修工事完了後の施設の引き渡しを受けてから、令和4年3月のプレオープンに向けて、物品搬入業務、施設機能・備品等の試用業務を中心に、実際の管理・運営に向けた準備業務を進めました。

(1) 文化芸術振興事業等

3月26日にパルテノン多摩再開館記念式典が多摩市主催により実施されました。式典後には、共同事業体にて列席者等に館内のホール、諸室等を案内し、新しい機能や改修によって改善された状況を披露しました。併せて、これまでマジックサウンドルームに配置されていた自動演奏楽器を1、2階ロビーに移転させたことから、この状況を見ていただくとともに実演者による演奏も行いました。

3月27日に「リニューアルプレオープン DAY!」を開催し、多くの市民の皆様を迎え入れ、にぎやかに、そして新たな門出を祝うことができました。特にオープニングには有名老舗バンドを迎い入れ、新しくなったパルテノン多摩のハードと、高いクオリティを持つ芸術文化の音楽ソフトが一体となった盛り上がりを見ることができました。

また、レジデントアーティストによるパフォーマンスや、市民学芸員、市民サポーターによる協力、ミュージアム等を中心とした案内支援、広報等の協力等をいただきながら、休館中に育成してきた市民を含む多くの方々とともに新たな連携による運営を行うことができました。

この他にも、市民等を対象とした館内見学会を実施し、また、自動演奏楽器の演奏会、パルテノン多摩が所蔵するキース・ヘリング壁画展を開催しました。

(2) その他事業

パルテノン多摩の管理運営に関する事業として、より多くの利用者に活動内容を知っていただくための業務や、施設運営のために必要となる管理や関係者との連携も実施しました。

① 広報宣伝、友の会

パルテノン多摩のリニューアルプレオープンや公演情報等を盛り込んだ「パルテノン多摩News vol.1」を令和4年2月28日に発行し、多摩市全戸と多摩センター周辺地域へポストイングを行いました。また、同時に特設サイトをアップし、WEBニュースへ掲載やSNSの拡散などの情報が広く行き渡るようにしました。

パルテノン多摩友の会「アテナクラブ」の制度については、他館の事例やこれからの市民・観客の意識行動などを分析し、令和3年12月31日で終了することといたしました。「アテナクラブ」に代わる新たな会員制度として、会費無料で優先的にチケットの予約を行える「先行予約会員」制度を開始しました。令和4年2月28日に入会受付をスタートし、3月末までに市内外約1,000人の方にご入会いただきました。

② 施設管理

館の管理運営に必要な業務については、共同事業体の構成団体の各者がそれぞれの専門性を活かす形で分担し業務にあたりました。財団は共同事業体の代表団体として、関連する業務についての確認、再開館に向けて必要となる各種届出等の事務手続き等を行いました。

【共同事業構成団体が主として担う業務】

- パルテノン多摩の利用及び利用料金に関すること
- 施設・設備の維持管理に関すること
- 施設の保安・警備に関すること
- 各ホール舞台の維持管理に関すること

- ・ 駐車場管理

休館前と同様に、利用者の利便性向上の観点から多摩センター近隣の商業施設等で発行する駐車割引券と相互で利用が可能な運用とし、駐車場管理事業者に委託の上、令和4年3月27日から開場しました。

- ・ 施設・物品の維持・補修・管理

大規模改修後の施設や物品の状態をチェックし、必要となる補修や修繕を実施しました。修繕を実施するにあたっては、共同事業体内で行う定例会議で共有し、検討・判断しながら対応を行いました。また、必要に応じて市に共有・報告を行い、適宜連携を図りながら対応を行いました。

③ 関係者連携

- ・ 市民とともにある施設運営に向けた取組み

平成30年に実施した市民ニーズ調査では、管理運営への市民参画への多様な関わり方を希望している市民が多いことがわかりました。市民参画の機会としては、3月27日に実施した「リニューアルオープンDAY!」において、運営スタッフとして市民サポーターや市民学芸員が参加する機会を創出しました。

- ・ 周辺他施設との連携

多摩センター駅周辺の活性化として、多摩センター地区連絡協議会と連携してイベントへの参加、協力を行いました。5月の「ガーデンシティ多摩センターこどもまつり」では、パルテノン多摩の工事囲いに掲出するアートワークをつくるワークショップや地域のNPO団体と協働したイベントをすすめていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となりました。

アイスランドイベントも同様に中止となりましたが、商業施設との打ち合わせや市民への広報等、イベントプログラムに参画しました。

また、多摩センター地区の活性化という視点では、業務委託期間中から委員として参加している「CMA（多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション）協議会準備会に委員として参加し、検討を行いました。令和2年度・3年度で全10回の会議を経て、3月に発足した「多摩中央公園・多摩センター連携協議会」には、指定管理者として参画しました。

3. その他事業

(1) ミュージアムリニューアル事業

再開館にあたり、2階のミュージアム部分のリニューアルを実施し、令和4年3月のリニューアルプレオープンにて開場しました。再開館後のミュージアムは、「地域まるごと博物館」の核となり、地域の入り口として、市民の力によりさまざまな地域資源をつなげていくことを目指すことを念頭に、市民学芸員が活動しやすく、更新しやすいつくりになるよう留意しました。市民が参加しやすい書き込みボードや活動スペース（ミュージアム・エンジン）を設け、更新しやすいシステム壁や可動式の展示ケースの導入を行いました。また、展示内容も、「まちを探検したくなる」をコンセプトに、従来の多摩ニュータウン開発過程を中心としつつも、人文と自然分野の融合した展示や、データベース端末による検索およびアプリ「ポケット学芸員」との連動などの工夫を行いました。また、文化庁の補助金（文化資源活用事業費補助金「博物館等の文化施設インバウンド強化事業」）を受け、パネル・リーフレット・連動アプリの多言語化を実施しました。

計画策定に際しては、市民学芸員によるWSをもとにつくったテーマに沿って実施し、企画コンペで選定された事業者も、市民学芸員からヒアリングする機会を設けました。再開館後はこれをもとに市民学芸員のアイデアによるさまざまな活動を展開し、ミュージアムの敷居を下げ、広く親しまれる場にしていきたいと考えています。また、あわせて自動演奏楽器を、市民の居場所となるパルテノン多摩2階ロビーに、解説などを添えて設置しました。解説はインターネットの二次元コードを付け、実演動画を見られるようにしました。

4.事業関係別紙

(1)令和3年度事業詳細

<休館中業務委託期間>

事業名	日時・入場者	概要	入場料等
公益事業1			
1.文化芸術の振興・普及啓発事業			
1.文化芸術振興事業			
1.バルテノン多摩工事囲い			
バルテノン多摩工事囲い掲出企画	掲出期間 グランドオープン時期の告知看板 ①2021年4月22日(木)～2021年10月下旬まで プレオープン時期の告知看板 ②2021年6月10日(木)～2021年10月下旬まで 2021年5月11日(火)・12日(水)・13日(木)・14日(金) 唐木田児童館 2021年5月19日(水) 諏訪児童館、諏訪学童クラブ 参加者100(人)	バルテノン多摩のリニューアルオープンの情報を地域の人々に知っていただくため、工事囲いに大ホールの改修後イメージパース図とグランドオープンまでのスケジュールを掲出した。 ①グランドオープン時期の告知看板の掲出 ②プレオープン時期の告知看板の掲出 ②は、唐木田児童館、諏訪児童館、諏訪学童クラブの子ども達と一緒に制作した。 主催/多摩市 共催/バルテノン多摩共同事業体	
2.アイスランド共和国歓迎イベント			
アイスランド共和国歓迎イベント企画 アイランドのちいさなおはなし	2021年6月19日(土) 13:00/16:00→7月10日(土)に延期後、中止 丘の上プラザ4階ふれあい広場 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、中止	オリバラ2020において東京都多摩市がアイスランド共和国のホストタウンに決定。6月17日のアイスランド共和国の独立記念日にあわせ、アイスランドを紹介するイベントを開催。アイスランドとの友好と知識を深め、親子や子どもたちに広くアイスランドを知っていただくことを目指し、60分程度の参加体験型の公演(読み聞かせとワークショップ)を企画。 演出・脚色/櫻井拓見 音楽/甲斐謙一 出演/りょーちゃん、物集女(以上レジデントアーティスト) 久原詢、佐野美星(以上市民出演者) ゲスト/土師明子(「青い惑星のはなし」翻訳家) 演出補助・進行/関根好香(レジデントアーティスト) 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体	参加費 なし
II.普及啓発・人材育成事業			
1.市民舞台芸術学校			
市民舞台芸術学校 「舞台朗読の基礎講座」	2021年①7月22日(木)・②7月29日(木)・③8月5日(木)・④8月12日(木)・⑤8月26日(木)・⑥9月2日(木)・⑦9月9日(木)・⑧9月11日(土)・⑨⑩9月12日(日)(発表会) 午前クラス 10:00～12:00 夜間クラス 18:00～20:00 ①多摩市立総合福祉センター、②～⑥唐木田コミュニティセンター、⑦～⑩諏訪地区市民ホール 参加者170(人) 午前クラス8人 夜間クラス9人	作家・向田邦子の作品を題材に、最終日に舞台スタッフ講座とともにミニ発表会を行う企画。 講師/末永明彦 講師/松川美子 スタッフ/鈴木しゅう 対象/18歳以上 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 一般/15,000円 多摩市在住・在勤・アテナ会員/12,000円 U25/7,500円
市民舞台芸術学校 「舞台スタッフ講座」	2021年①7月21日(水)・②7月28日(水)・③8月4日(水)・④8月10日(火)・⑤8月25日(水)・⑥9月1日(水)・⑦9月8日(水)・⑧9月11日(土)・⑨⑩9月12日(日)(発表会) 18:30～20:00※緊急事態宣言の時のため、終了時間を変更。19:30終了の回もあり ①～⑤多摩市立総合福祉センター、⑥～⑦ヘルプホール ⑧～⑩諏訪地区市民ホール 参加者80(人)	プロのスタッフ講師と一緒にスタッフワークの基礎から公演進行まで学び、成果発表会で実際のスタッフワークを経験。舞台美術、照明、音響を総合的・実践的に学ぶことのできる講座。 講師/石井みつる(舞台美術) 関定己(照明) 宮沢正光(音響) スタッフ/末永明彦、鈴木しゅう 市民スタッフ2名 対象/18歳以上 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 一般/10,000円 多摩市在住・在勤・アテナ会員/8,000円 U25:5,000円

	市民舞台芸術学校 「市民プロデューサー講座」	2021年①9月11日(土)・②9月18日(土) 14:00~16:00 関戸公民館 大会講室 参加者26(人) ①11人②15人	自ら企画し製作して公演実現を図るためのノウハウやヒントを得られる講座。 講師/高萩宏(世田谷パブリックシアター館長) 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 一般/1,500円 通し券/2,500円
	市民舞台芸術学校 「劇場講座」トークセッション“劇場は今”	2021年①9月5日(日)・②10月2日(日)・③10月24日(日) 14:00~16:00 ①~②関戸公民館 ヴィータホール、③KDDI リンクフォレスト 参加者179(人) ①42人②35人③102人	コロナ禍いかに対策して稽古、公演を実現してきたか、公演中止や延期の際の対応等、最前線の演劇人たちが劇場界の今を語る講座。 ナビゲーター(全回)/徳永京子 ①藤田俊太郎(演出家) ②渡辺ミキ(株式会社ワタナベエンターテインメント 代表取締役社長) ③岡本健一(俳優) 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 一般/1,500円
	市民舞台芸術学校 「レセプションist講座」	[座学]2021年①7月24日(土)・②7月31日(土)・③9月1日(木) [実地]2021年④8月8日(日)(子ども表現講座発表会)・⑤9月12日(日)(市民舞台芸術学校発表会) ①~③バルテノン多摩事務所・ヘルプホール ④⑤諏訪地区市民ホール ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い全日程中止	レセプションistについての基礎知識を学び、劇場にて実践する講座。 講師/株式会社ヴォートル 対象/18歳以上 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 一般/6,000円 多摩市在住・在勤・アテナ会員/4,800円 U25/3,000円
	市民舞台芸術学校 「子ども表現講座」	2021年①8月4日(水)・②8月5日(木)・③8月6日(金)・④8月7日(土)10:00~12:00 ⑤⑥8月8日(日)午前・午後(発表会) 諏訪地区市民センター ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い全日程中止	あたまとココロとカラダを動かしてあそぶ講座。 講師/りょーちゃん(レジデントアーティスト) 講師補助/たけうちみずゑ(レジデントアーティスト) 対象/小学2年生~中学生 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 3,000円
	市民舞台芸術学校 「子ども伝統芸能講座(三味線)」	2021年①8月4日(水)・②8月5日(木)・③8月6日(金)・④8月7日(土)・⑤⑥8月8日(日)午前・午後(発表会)10:30~11:30 諏訪地区市民センター ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い全日程中止	伝統芸能の世界を体験する。三味線にチャレンジし、音を出す、曲を実際に演奏するなどの体験講座。 講師/青木ひとみ 対象/小学3年生~中学生 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 3,000円
2 地域課題解決企画(仮)				
	多摩ニュータウン×演劇プロジェクト第3弾 「わたしとたまのものがたり」	募集期間:2021年6月7日(月)~※先着順 オンライン説明会:6月13日(日)14:00~15:00/16:00~17:00 稽古:①7月25日(日)・②8月1日(日)・③8月29日(日)・④9月5日(日)・⑤9月26日(日)・⑥10月3日(日)・⑦10月10日(日)・⑧10月24日(日) 唐木田チーム:10:00~12:30(唐木田コミュニティセンター) 関戸チーム14:00~16:30(関戸公民館スタジオ、多摩カルチャーセンター) 成果発表・準備:10/30(土)、10/31(日)(多摩市総合福祉センター多目的フロア) 内部発表11/6(土)、11/7(日)(多摩カルチャーセンター) 参加者120(人) 入場者数 40(人)	唐木田と関戸のふたつの地域に分かれ、地域が抱えている課題をテーマにワークショップを重ねて演劇作品をつくり、最後は合同で発表会を行う企画。 出演/関戸チーム:市民出演者5名、鈴木しゅう、安田カオル(以上レジデントアーティスト) 唐木田チーム:市民出演者4名、りょーちゃん、関根好香(以上レジデントアーティスト) 構成・演出・ファンリレーター/末永明彦(関戸)、柏木俊彦(唐木田) 舞台監督/齋藤誠 照明/関定己 音響/宮沢正光 市民スタッフ/7名 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	【入場料】 一般/1,000円 高校生以下/500円 【参加料】 一般/10,000円、市民割引・アテナ/8,000円、U25割/3,000円

<p>3 市民サポーター制度</p> <p>市民サポータープログラム</p>	<p>《準備懇談会》</p> <p>①2021年4月3日(土) 18:00~19:30(対面とオンライン)</p> <p>②2021年5月16日(日) 14:00~15:30(オンラインのみ)</p> <p>バルテノン多摩事務所、オンライン</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い6月以降の懇談会は中止</p> <p>参加者 ①10人②10人(計20人)</p> <p>《サポーター参加事業》 ※参加者数は各事業欄を参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年7月~9月 市民舞台芸術学校の講座と成果発表会 ・2021年7月~11月多摩ニュータウン×演劇プロジェクト第三弾「わたしたちのものがたり」 	<p>再開後のバルテノン多摩を支える市民協働の構築を意図して実施。事業に参加する市民が価値観と活動方針を共有できるように懇談会や事業参加を行う。</p> <p>主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>参加費 なし</p>
<p>4 レジデントアーティスト制度</p> <p>レジデントアーティストオーディション</p>	<p>募集期間：2021年5月22日(土)~6月13日(日)</p> <p>オーディション実施日：第一次審査：6月15日(火)</p> <p>バルテノン多摩事務所、オンライン</p> <p>第二次審査：6月25日(金)、6月26日(土)</p> <p>愛宕コミュニティセンター</p> <p>参加者19名(合格者3名)</p>	<p>多摩市の文化芸術拠点として地域のにぎわいをつくりだすことを目的とした地域貢献事業のひとつとして、市内各所へのアウトリーチや、劇場事業への参加を通して、まちと芸術をつなぐレジデントアーティストの募集(オーディションによる選考)を実施。</p> <p>令和3年度レジデントアーティスト/3名決定</p> <p>主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>参加費 なし</p>
<p>レジデントアーティスト研修プログラム</p>	<p>①2021年7月20日(火) 10:00~12:30</p> <p>②7月23日(金) 14:00~19:00</p> <p>③7月30日(金) 14:00~19:00 ④9月1日(水) 10:00~12:30</p> <p>※すべて対面にて行う予定であったが、コロナの影響により①~③をオンラインに変更し実施。対面が必要な内容を④に追加して実施。</p> <p>バルテノン多摩事務所、オンライン</p> <p>参加者10(人)</p> <p>①3人②2人③2人④3人</p>	<p>レジデントアーティストの研修プログラムを実施。</p> <p>研修プログラムA(基礎研修・3時間)…劇場のミッションについての座学。</p> <p>研修プログラムB(シアターエデュケーション・6時間)…ファシリテーターのテクニカル講座とWSプログラムデザインの実践。</p> <p>研修プログラムC(企画運営・3時間)…企画書作成の実践。</p> <p>主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>参加費 なし</p>
<p>NYシアターエデュケーションプログラム×バルテノン多摩(レジデントアーティスト育成プログラム・市民向けワークショップ)</p>	<p>プログラムA①9月4日(土)、プログラムB②9月18日(土)、プログラムC③9月19日(日)、プログラムD④9月21日(火)・22日(水)、プログラムE⑤9月23日(木・祝) 全て10:00~12:00</p> <p>バルテノン多摩事務所、オンライン</p> <p>参加者186(人)</p> <p>①見学者：53人</p> <p>②参加者：17人 見学者：12人(計29人)</p> <p>③参加者：13人 見学者：14人(計27人)</p> <p>④21日 参加者：16人 見学者：10人(計26人)</p> <p>④22日 参加者：17人 見学者8人(計25人)</p> <p>⑤参加者：9人 見学者：11人(計20人)</p> <p>レジデントアーティスト配信視聴：6人</p>	<p>NY在住のティーチングアーティストである講師を招いてレジデントアーティストや一般市民を対象に育成プログラム・ワークショップを実施し、多摩市の文化芸術を共に担うパートナーの発掘・養成・育成を行う。新型コロナウイルス感染拡大の影響により海外からの講師招聘を中止し、ニューヨークと日本をつないだオンライン開催とした。</p> <p>プログラムA「ニューヨークにおけるシアターエデュケーションの試み」</p> <p>プログラムB「演劇ワークショップ(一般向け)」</p> <p>プログラムC「演劇ワークショップ(教職員・児童施設従事者対象)」</p> <p>プログラムD「ファシリテーターのための育成プログラム(一般・レジデントアーティスト対象)」</p> <p>プログラムE「演劇ワークショップ(中学生・高校生対象)」</p> <p>講師/ステファン・ティメンナ、クリスティーナ・ピクスランド、森永明日夏(講師兼通訳)</p> <p>通訳/高見希世</p> <p>スタッフ/柏木俊彦、櫻井拓見、末永明彦、鈴木しゅう(レジデントアーティスト)、高田有香子(レジデントアーティスト)</p> <p>主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>参加費</p> <p>【A】無料</p> <p>【B】一般/2500円、市民割/2,000円</p> <p>【C】一般/2500円、市民割/2,000円</p> <p>【D】一般/5,000円、市民割/4,000円</p> <p>【E】800円</p> <p>【見学】一般/2,000円、市民割/1,600円</p> <p>定員：【A】80名、【B】20名、【C】20名、【D】20名【E】20名【見学】各回30名</p>

5. アウトリーチ・特別プログラム			
特別プログラム 多摩市立教育センター演劇ワークショップ	2021年①6月21日(月)・②7月5日(月)・③9月13日(月)、④10月18日(月)、⑤11月1日(月) ③～⑤は※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止 10:00～11:30 多摩市立教育センター 参加者13(人) ①6人②7人	多摩市立教育センターの応応教室(ゆうかり教室)において、通所する児童・生徒に対し演劇ワークショップを実施した。 講師/前嶋のの 関根好香 大竹創作 スタッフ/櫻井拓見 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造、公益財団法人俱進会	参加費 なし
放課後プログラム 諏訪南学童クラブ演劇ワークショップ	2021年①6月14日(月) 15:15～16:30、②7月5日(月) 15:15～16:30 ③7月27日(火)・④8月3日(火)・⑤8月10日(火)・⑥8月24日(火)・⑦8月27日(金)・⑧8月28日(土) 14:30～16:30→③～⑧は新型コロナウイルス感染症の影響に伴う中止 諏訪南学童クラブ 参加者80(人) ①40人②40人(計80人)	シアターエデュケーションの概念に基づき、諏訪学童クラブに通う児童(小1～小4)を対象として、演劇ワークショップを行う。後半のワークショップでは、継続参加を目指し、最終日の発表会につなげる。学外活動の補填的な効果のほか、文化部活動拠点の取り組みの一助としての機能も目的とする。 講師/タカミナオミ、菊川朝子(レジデントアーティスト) スタッフ/末永明彦、櫻井拓見 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 なし
学校プログラム 多摩第三小学校 教員対象ワークショップ	2021年10月20日(水) 14:00～15:30 多摩市立多摩第三小学校 参加者14(人)	第三小学校で三年に一度行っている学芸会の実施において、子どもたちの表現力をより豊かに育み、達成感情や自己肯定感の向上につなげられるよう、実際に指導を行う先生方に対して演劇のスキルやシアターエデュケーション・演劇教育の知識を用いた具体的な指導方法の共有・助言を行った。 講師/柏木俊彦 講師補助/田畑真希(レジデントアーティスト) スタッフ/櫻井拓見 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 なし
コミュニティシアタープログラム ゆう桜ヶ丘アフタヌーンコンサート	2021年10月17日(日) 14:00開演 多摩市立桜ヶ丘コミュニティセンター 入場者50(人)	桜ヶ丘コミュニティセンターと協働して実施したコンサート。 出演/薄井信介(チェロ)、高田有香子(キーボード)、singer haru(歌)、安田カオル(語り)、鈴木しゅう(語り)(以上レジデントアーティスト)、松川美子(パーカッション) 演出/末永明彦 照明プラン/関定己 運営/ゆう桜ヶ丘運営協議会 協力/フラットステージ 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	入場料 一般/600円 子ども/400円
放課後プログラム 桜ヶ丘児童館演劇ワークショップ	2021年①8月4日(水) 13:30～15:30 ②8月25日(水) 13:30～15:30 ③9月1日(水) 15:30～17:00④9月8日(水) 15:30～17:00 ⑤9月22日(水) 15:30～17:00⑥10月2日(土) 14:00～16:00 ⑦10月9日(土) 13:00～16:00 桜ヶ丘児童館 ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い全日程中止	シアターエデュケーションの概念に基づき、桜ヶ丘児童館に通う児童を対象として、演劇ワークショップを行う。内容を前半・後半に分け、後半ではワークショップへの継続参加を目指し作品制作を行い、最終日の発表会につなげる。学外活動の補填的な効果のほか、文化部活動拠点の取り組みの一助としての機能も目的とする。 講師/鈴木アツト(レジデントアーティスト) 講師補助/酒井萌音(レジデントアーティスト) スタッフ/末永明彦、櫻井拓見 主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費 なし

2. 郷土の文化及び自然環境の振興、普及啓発事業			
地域とのつながり構築			
1. 古文書講座			
古文書講座初級コース「古文書で読む徳川幕府」	2021年9月8日(水)、9月22日(水)、10月6日(水)、10月20日(水) 10:00~11:40 永山公民館集会室・オンライン 入場者441人(会場受講55人、オンライン263人、動画配信123人) [4日間]	初心者を対象に、崩し字の解読方法を学び、多摩市域に関連する古文書を解読する。古文書の初心者を対象に、徳川幕府に関する古文書を用いて、くずし字の解読をおこなった。会場は永山公民館とし、オンライン併用で実施した。(講師:福留真紀氏) 講師/福留真紀(東京工業大学准教授) 使用資料/はつか峠・流芳録(国立公文書館所蔵) 9月8日(水)(会場受講15人・オンライン73人、動画配信27人)、9月22日(水)(会場受講16人、オンライン67人、動画配信33人)、10月6日(水)(会場受講12人、オンライン62人、動画配信33人)10月20日(水)(会場受講12人、オンライン61人、動画配信30人) 主催/多摩市 主管/公益財団法人多摩市文化振興財団	4回通し 2,500円
古文書講座中級コース「一ノ宮村の渡船場をめぐって」	2021年10月16日(土)・10月23日(土)・10月30日(土)・10月31日(日) 14:00~16:00 関戸・一ノ宮コミュニティセンター第一会議室・オンライン 入場者409人 [4日間] (会場受講68人、オンライン217人、動画配信123人)	崩し字の解読方法を学び、多摩市域に関連する古文書を解読する。中級は地元で即した内容とし、会場の関戸一ノ宮コミュニティセンター付近の一ノ宮地区の渡船場の争論の古文書をテキストとして、地域史理解にも結び付けた。コロナ対応のほか、多様な方が参加できる形態の試みとして、本年度もオンラインの講座を実施した。ソフトはお客様から要望が多く使いやすい「Zoom」(ウェビナー)を用いた。 講師/岩橋清美 使用資料/多摩市教育委員会所蔵資料・国文学研究資料館所蔵資料ほか 10月16日(土)(会場受講18人、オンライン55人、動画36人)、10月23日(土)(会場受講19人、オンライン49人、動画40人)、10月30日(土)(会場受講14人、オンライン58人、動画23人)、10月31日(日)(会場受講17人、オンライン55人、動画24人) 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	4回通し 2,500円
2. 植物観察会			
みんなの植物観察会	全4回・火曜日 10:00~12:00 野外 ※5、9月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 入場者61人	初心者を対象に、多摩市および周辺地域の植物を観察した。新型コロナウイルス感染症の流行を受け、今年度も引き続き事前申込制と定員制で実施した。 講師/多摩市植物友の会会員、昆虫専門家 タイトル・観察場所: 4月/里山をあるく(町田市小野路) 5月/水のチカラを利用する(せせらぎ緑道) 9月/秋近し(下柚木) 10月/秋の七生丘陵(七生公園) 4月13日32人(40人受付、8人キャンセル) 10月12日29人(40人受付、11人キャンセル) 5、9月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため現地観察中止 主催/多摩市植物友の会、多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	各回 300円 ※うち200円が財団収入、残りの100円が多摩市植物友の会の収入。
植物観察会ステップアップコース	全4回 資料をもとに各自が野外で観察 4月22日(木)に「新規受講生のつどい」を実施。 ※5月、9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。 年間累計291人 受講生69人、新規受講生のつどい/15人	より深く植物を学びたい人のための講座。詳細な資料と講師による解説動画をもとに各自で植物を観察していただき、植物に関する知見を深めていただいた。 講師/内野秀重(植物研究者・長池ネイチャーセンター 館長) 4月/みなみ野・小比企 5月→7月/相原 9月→10月前半/一ノ宮・落川 10月→10月後半/玉川上水 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	4回通し 2,000円

<p>3 アウトリーチ事業・学芸員派遣事業</p> <p>からきだ菖蒲館「からきだの道の会10周年Webセミナー「唐木田の歴史とからきだの道を探る」</p>	<p>2021年4月4日(日) 唐木田コミュニティセンター(唐木田菖蒲館)・オンライン 参加者 33(人)</p>	<p>唐木田コミュニティセンター・からきだの道の会と連携し、Zoomによるオンライン講座を実施した。派遣学芸員は、「唐木田の歴史とからきだの道を探る」をテーマに話をするとともに、Zoomの運営を補佐した。</p> <p>主催/唐木田コミュニティセンター運営協議会 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>豊ヶ丘小学校「学校林活動」</p>	<p>①2021年4月27日(火)6年生 ②2021年5月1日(土)教員 ③2021年6月17日(木)5年生 ④2021年11月18日(木)5年生 ⑤2021年12月17日(金)6年生 ⑥2022年1月20日(木)5年生 豊ヶ丘小学校 入場者183(人) ①21人、②15人、③13人、④39人、⑤56人、⑥39人</p>	<p>豊ヶ丘小学校の学校林活動について、学校林の由来についてや生物多様性についての解説を行うとともに、学校林での生物の観察について学芸員による解説を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>愛宕かえで館&関戸・永山公民館「春の植物観察会」</p>	<p>2021年5月8日(土) 愛宕周辺 入場者14(人)</p>	<p>愛宕かえで館および関戸・永山公民館の連携事業において、愛宕団地や緑地の植物を観察し、学芸員による解説を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>連光寺小学校4年生 地域学習</p>	<p>①2021年5月10日(月) ②2021年10月18日(月) 多摩川 入場者66(人) ①61人、②5人</p>	<p>多摩市立連光寺小学校4年生の地域学習で、多摩川河川敷に生える植物について、学芸員による解説を行った。また、②では植物をテーマに調べ学習をしているグループへの指導を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>多摩第一小学校4年生 地域学習</p>	<p>①2021年7月9日(金) ②2021年10月13日(水) ③2021年10月15日(金) 多摩川 入場者252(人) ①②それぞれ116人、③20人</p>	<p>多摩市立多摩第一小学校4年生の地域学習で、多摩川河川敷に生える植物について、学芸員による解説を行った。また、③では植物をテーマに調べ学習をしているグループへの指導を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>京王プラザホテル多摩 写真展「多摩ニュータウンのサイクリングコース今昔」、不明(来館者)(橋場担当)</p>	<p>2021年7月16日(金)~8月13日(金) 不明(京王プラザホテル・イートインコーナー利用者等)</p>	<p>オリンピック・パラリンピックの時期に合わせ、サイクリングコースとなった多摩の今昔の写真展を実施した。</p> <p>協力/京王プラザホテル多摩・イートインコーナー 担当/橋場万里子(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>永山公民館「ヘルプ夏休み体験講座「夏の自然まるごと観察会」</p>	<p>2021年8月6日(金) ヘルプ永山および野外 入場者14(人)</p>	<p>永山公民館の主催事業において、永山の駅前にある緑地などで植物を観察し、解説を行った。また、永山公民館に戻って、植物を材料に「バッタ」を作成するワークショップも併せて行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>瓜生小学校4年生 総合学習</p>	<p>2021年9月15日(水) 瓜生小学校 入場者35(人)</p>	<p>多摩市立瓜生小学校4年生の総合学習で、瓜生小学校周辺などを中心に、多摩市の生物多様性について、学芸員による解説を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>
<p>ゆう桜ヶ丘&関戸・永山公民館「植物・昆虫観察会」</p>	<p>2021年9月25日(土) ゆう桜ヶ丘および原峰公園 入場者26(人)</p>	<p>ゆう桜ヶ丘および関戸・永山公民館の連携事業において、ゆう桜ヶ丘や、隣接する原峰公園の植物を観察し、学芸員による解説を行った。</p> <p>派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)</p>	<p>無料</p>

	東京都埋蔵文化財センター「自然観察会」	2021年10月2日(土) 東京都埋蔵文化財センター縄文の村 入場者5(人)	東京都埋蔵文化財センター縄文の村で見られる植物について、学芸員による解説を行った。4月については新型コロナの感染拡大のため中止となった。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
	関戸・一ノ宮コミュニティセンター連携展示 多摩市市政施行50周年記念「関戸と一ノ宮 写真でつづるふるさと今昔」	2021年11月6日(土)・7日(日) 関戸・一ノ宮コミュニティセンター 入場者 400(人)	関戸一ノ宮コミュニティセンターと連携し、多摩市市制施行50周年記念展示をして関戸・一ノ宮に関連する写真展を実施した。地域資料の掘り起こしにつながる内容の展覧会となった。 主催/関戸一ノ宮コミュニティセンター運営協議会 担当/橋場万里子(当財団学芸員)	無料
	TAMA映画祭・ペルプホール「怪獣とヒー ローと多摩の50年」(特撮映像に見られる 多摩市域)	2021年11月13日(土) ペルプ永山・ペルプホール 入場者 100(人)	TAMA映画祭「怪獣とヒーローと多摩の50年」に合わせ、特撮映像に見られる多摩市域についてスライドを用いて紹介し、ゲスト対談(切通理作氏、鳥居俊平太氏、当館橋場)をおこなった。当館学芸員は「カネゴンの繭」に登場するアバッチ岩の歴史について解説を行うとともに、航空斜写真集などの販売をおこなった。 主催/TAMA CINEMA FORUM 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	
	丸善多摩センター店連携展示 ①「多摩の幕末・明治」 ②「多摩市が歩んだ50年」	①2021年4月16日(金)~2022年4月15日(金) ②2021年8月16日(月)~2022年 丸善多摩センター店 レジ裏スペース、フェアスペース	丸善多摩センター店と連携し、①幕末明治、②多摩市市制施行50年などについて、テーマ別の展示を実施した。 主催/丸善多摩センター店 担当/①橋場万里子(当財団学芸員)、②仙仁径(当財団学芸員)	
	多摩テレビ「多摩ニュータウンの移り変わ り」 5月・9月・1月(仙仁担当)、7月・11月・ 3月(橋場担当) ①自然地形案 ②区画整理 ③公園 ④橋 ⑤戸建住宅 ⑥多摩センター地区	多摩テレビ放映日 ①2021年5月26日(水)~6月2日(水) ②2021年7月28日(水)~8月4日(水) ③2021年9月29日(水)~10月6日(水) ④2021年11月24日(水)~12月1日(水) ⑤2022年2月16日(水)~2月23日(水) ⑥2022年3月30日(水)~4月6日(水) 多摩テレビで放映後、youtube動画としてアップ。 閲覧者数(各450~740回再生)	多摩ニュータウン初期入居50年を振り返ることを目的として、バルテノン多摩と多摩テレビが共同で放映コンテンツ作りをおこなった。学芸員が写真や内容を提案し、出演して解説をおこなった。昨年度は初期入居のあった諏訪・永山地区を中心にしたが、今年度は多摩ニュータウンの特色などを紹介するトピック別の番組作りを行った。放映後は、youtubeに動画配信をおこない、連携展示にも展示した。また、今後の博物館コンテンツとしても使用予定。 派遣学芸員:②④⑥橋場万里子(当館学芸員)、①③⑤仙仁径(当館学芸員)	
4.	市民学芸員講座 市民学芸員定例会	【定例会】通年 14時~16時 ①4月18日(日)、②5月16日(日)、③6月20日(日)、 ④7月18日(日)、⑤8月22日(日)、⑥9月19日(日)、 ⑦10月17日(日)、⑧11月21日(日)、⑨12月19日(日)、 ⑩1月16日(日)、⑪3月20日(日) ①~⑥⑩⑪オンライン(zoom)、⑦関戸一ノ宮コ ミュニティセンター ⑧消費生活センター ⑨図書 館本館講座室 【班別活動】5月~3月にかけて適宜 5月22日(土)、7月4日(日)・10日(土)・17 日(土)・22日(木)・24日(土)・31日(土)・ 8月17日(火)・9月4日(土)・11日(土)・20 日(土)、10月10日(日)、11日(月)、17日 (日)、22日(日)、11月14日(日)、12月5日 (日)、19日(日)、1月9日(日)、30日(土)、 2月20日(土)、27日(日)、3月12日(土) 図書館本館講座室、関戸図書館会議室、MichiCafe、 野外 入場者 281(人)	市民学芸員養成講座を終了した市民学芸員たちの研修・情報交換・企画のための定例会を、月1回程度実施した。また、5月以降はテーマ別に6つの班に分かれ、班別活動も併用して活動した。 定例会 ①4月18日(日)22人、②5月16日(日)19人、③6月20日(日)14人、④7月18日(日)14人、⑤8月22日(日)19人、⑥9月19日(日)17人、⑦10月17日(日)19人、⑧11月21日(日)17人、⑨12月19日(日)14人、⑩1月16日(日)14人、⑪3月20日(日)14人 班別活動 【総合班】①7月4日(日)3人、②7月31日(土)3人、③11月20日(土)3人 【NT班】①7月22日(木)諏訪・永山フィールドワーク3人、②10月10日(日)聖ヶ丘・連光寺フィールドワーク4人、③12月5日(日)3人 【自然地理班】①7月10日(土)4人、10月10日(日)4人、10月22日(日)4人 【歴史民俗班】①7月17日(土)4人、②7月31日(土)5人、③8月17日(火)5人、④9月11日(土)4人、⑤1月9日(日)4人 【アート班】①5月22日(土)3人、②7月4日(日)3人、③7月24日(土)3人、④9月4日(土)3人、⑤10月10日(日)3人、⑥10月17日(日)永山フィールドワーク7人、⑦11月14日(日)3人、⑧12月19日(日)3人、⑨1月30日(土)3人、⑩2月20日(土)4人、⑪2月27日(日)3人、⑫3月12日(土)3人 【こども班】10月11日(月)4人 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	無料・無償

5 市民と連携した調査研究活動			
植物標本整理ボランティア	不定期 入場者0(人) [0日間]	多摩市植物友の会会員の有志がバルテノン多摩収蔵標本の整理を行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から活動を自粛。 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	無料・無償
古文書解読ボランティア	通年 A班月曜10:00~12:00 D班 火曜 13:30-16:30 2021年4月5日(月)、13日(火)、19日(月) 6月22日(火)、7月13日(火)、27日(火)、 8月24日(火)、9月14日(火)、28日(火)、 10月12日(火)、10月25日(月)、26日(火)、 11月8日(月)、9日(火)、22日(月)、 23日(火)、12月6日(月)、7日(火)、20日(月)、 21日(火)、1月10日(月)、11日(火)、 24日(月)、25日(火)、2月8日(火)、 14日(月)、22日(火)、28日(月)、 3月8日(火)、14日(月)、22日(火)、28日(月)	多摩市やその周辺に残されている古文書を、有志によって解読し、資料叢書などの刊行物に結び付ける取り組み。連光寺村の名主・富澤家の日記を解読し、今後の地域資料の解明につなげる。 ※B班は感染状況を鑑みて中止。A/D班は、感染防止対策を講じて実施。 主催/多摩市(～11月)、公益財団法人多摩市文化振興財団(12月～) 主管/公益財団法人多摩市文化振興財団(～11月)	無料・無償
多摩くらしの調査団	不定期 野外など 入場者3(人) 9月12日 3人	多摩のくらしを市民有志が民俗学的な手法を用いて調査・記録しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から活動を自粛。1回だけ多摩ニュータウンの初期入居で入られた方々への聞き取り調査のみ実施した。 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	無料・無償
定点撮影プロジェクト	不定期 野外、オンライン 入場者6(人) 2021年6月18日、12月20日、2022年3月27日 ※その他 適宜自律的に撮影	現在の景観を計画的に記録し保存するプロジェクト。過去の写真の撮影地点を特定し、現在までの景観の変化を確認。今年度は多摩市市制施行50周年記念誌や多摩テレビなどバルテノン多摩再開館時の撮影の館内撮影のほか、ココリア多摩センターからの撮影会を実施し、連携展示の写真提供や設営作業に参加した。定期的な会合は実施せず、オンライン上での情報交換を続けた。 6月18日(金)1人、12月20日(月)3人、3月27日(日)2人 主催/多摩市(～11月)、バルテノン多摩共同事業体(12月～) 主管/バルテノン多摩共同事業体(～11月)	無料・無償
リニューアル準備			
1. 研究成果の発信			
資料整理目録化	通年	所蔵資料の整理・保存を行い、地域の歴史資料を次世代に伝え、またその活用を図るための整理目録化。写真資料検索データベースのため、当館所蔵写真リストの整備を実施した。 主催/多摩市(～11月)、バルテノン多摩共同事業体(12月～) 主管/バルテノン多摩共同事業体(～11月)	

	写真資料外部提供	通年	<p>整理・公開した所蔵写真資料データを、当財団所蔵写真利用規程に基づき、外部の個人・法人へ提供した。</p> <p>資料提供先/ ①個人 10点（免除） ②落合白山神社 4点（免除）、③多摩市文化生涯学習推進課 4点（免除）、 ④けやき出版 3点（免除）、⑤帝国データバンク 2点（免除）、⑥多摩市議会事務局 5点（免除）、 ⑦市民劇場TAMA 10点（免除）、⑧多摩市立図書館 5点（免除）、⑩多摩無線クラブ 1点（免除）、 ⑪共同テレビ 2点（免除）、⑫多摩市農業委員会 2点（免除）、⑬帝京大学総合研究博物館 2点（免除） ⑭株式会社コスモ 1点（有償）、⑮都市出版株式会社 9点（有償）、⑯多摩市企画課（50周年記念）23点（免除）</p> <p>主催/バルテノン多摩共同事業体</p>	有償 （免除規定あり）
2. 展示リニューアル準備				
	博物館展示リニューアル準備	年間	<p>ミュージアムリニューアルの準備・発注・工事を実施した。ミュージアムは地域資源をつなぐ「地域まるごと博物館」としてスタートすることとし、市民学芸員とも意見交換をおこないながらプランを練り、方針案・実施要項等を作成し、企画コンペを実施し、審査を通った展示制作業者と契約を結び詳細な仕様固めをおこなった。また、文化庁による文化資源活用事業費補助金「博物館等の文化施設インバウンド強化事業」のもと、パネルやリーフレット、アプリポケット学芸員の多言語化も実施した。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 補助金/文化庁による文化資源活用事業費補助金「博物館等の文化施設インバウンド強化事業」</p>	
3. デジタルアーカイブ				
	デジタルアーカイブ構築	年間	<p>休館中やその後も来館が困難な人々などが博物館活用をできるよう、当館所蔵資料をインターネットで公開し、検索できる仕組みを提供した。今年度は、資料登録を進めるとともに、市民学芸員が収集した様々な地域の文化資源情報を分かりやすく公開する仕組みづくりをおこなった。さらに、デジタルアーカイブの利用に付随する博物館解説アプリ「ポケット学芸員」の一般公開に向けて展示解説の登録を進め、展示ガイドとして提供した。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	
3. 地域活性化事業				
1. 多摩センター地区連絡協議会				
	<p>こどもまつり関連企画 Poco Poco Festa ～ミニバージョン～</p>	<p>2021年5月9日（日）11:00～16:00→6月20日 延期→6月27日中止 バルテノン大通り</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う延期、中止</p>	<p>多摩市域の小学生までの子ども向け、文化芸術を体験する機会を創出する。また、多摩センター地区連絡協議会主催事業「こどもまつり」でのプログラム参加として地域活性を目指す。講師/影絵（劇団かかし座）</p> <p>主催/多摩市 企画制作/バルテノン多摩共同事業体・認定NPO法人多摩子ども劇場 協力/新都市センター開発株式会社</p>	参加費 無料
2. 多摩センター地区連絡協議会等協力				
	<p>多摩センター地区イベント協力事業 ①多摩センター夏まつり ②多摩センターイルミネーション ③多摩センターランドツリー</p>		<p>多摩センター地区イベントに対して、会議や運営備品等の提供 協力を行った。</p>	

公益事業2			
4. コミュニティ活動支援事業			
1. 代替施設等の確保支援			
多摩管弦楽団 第50回定期演奏会	2021年10月30日(土) 17:30 調布市グリーンホール 大ホール 入場者521(人)	出演/指揮：高橋俊之 演奏：多摩管弦楽団 曲目/シベリウス：カレリア序曲 エルガー：エニグマ変奏曲 ベートーヴェン：交響曲第7番 アンコール/愛のあいさつ 主催/多摩管弦楽団 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	入場無料 全席自由 ※未就学児不可
虹の会・バンピーニ・ファンシーレ 第17回ジャズダンス発表会	2021年10月9日(土) 入場者195(人)	出演/虹の会・バンピーニ・ファンシーレ プログラム/1.パラシューター(バンピーニ高学年) 2.LOVE RANGER(虹の会) 3.シェイク!シェイク!元気(バンピーニ幼児) 4.THE WOLF(ファンシーレ) 5.SPEECHLESS(虹の会) 6.キッチン・レディ(バンピーニ低学年) 7.S.O.A(ファンシーレ) 8.MOON DANCE(虹の会) 9.BEAT IT(バンピーニ中学生) 10.BEATLES WORLD(バンピーニ全員・塩澤朝子) 11.WHEN I NEED YOU(ファンシーレ) 12.愛しみの夜会(虹の会・塩澤朝子) 主催/虹の会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	入場無料 全席自由
第31回映画祭 TAMA CINEMA FORUM	2021年11月13日(土)～11月21日(日) ※休映日18日(木) TAMA映画賞授賞式：11/21(日) 府中の森芸術劇場どりーむホール 映画上映 永山公民館ヘルプホール、関戸公民館ヴィータホール 入場者5,559(人) このうち授賞式2,056人	11月21日 第13回TAMA映画賞授賞式 登壇者/ 伊藤万理華、金子大地、藤原季節、松本壮史監督、藤元明緒監督、横浜聡子監督、土井裕泰監督、有村架純、尾野真千子、菅田将暉、役所広司、岨手由貴子監督 ほか 上映作品/ 「ドライブ・マイ・カー」「あの子は貴族」「すばらしき世界」「花束みたいな恋をした」「キャラクター」「のさりの島」「サマーフィルムにのって」「青葉家のテーブル」「海辺の彼女たち」ほか 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン企画を取り入れて開催。授賞式やトークを期間限定でYouTube配信し、会場での参加ができなかった人にも視聴できる機会を設けた。 主催/TAMA映画フォーラム実行委員会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、府中市	標準1,200円 プレミアムチケット1,500円 特別先行プレビュー1,800円 TAMA NEW WAVE1,000円 90年代以降の新潮流800円(当日券のみ) ※1プログラム通し券

<指定管理期間>

リニューアルプレオープン事業			
リ ニ ュ ー ア ル オ ー プ ン D A Y !	2022年3月27日(日) 10:00~17:00 入場者3,777(人)	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムミュージック 9:00/10:00/11:00 (全3回・各15分程度) 観覧無料 出演:パチカンブラザーズ ・キース・ヘリング壁画展示 ・楽器演奏とダンスパフォーマンス 13:00/15:00 出演:バルテノン多摩レジデントアーティスト ・自動演奏楽器の実演 総計708人(大人573人、子ども135人) 9:30/10:30/11:30/13:30/14:30/15:30(各15分程度・観覧無料) 9:30(ピアレス・ミルズ)67人(大人56人・子ども11人)/10:30(ピアレス・パン ジョー)100人(大人87人・子ども13人)/11:30(パッカード・ミルズ)129人(大人 110人・子ども19人)/13:30(パッカード・アンビコ)124人(大人90人・子ども34人) /14:30(パッカード・ピアレス)159人(大人122人・子ども37人)/15:30(ミルズ・ アンビコ)129人(大人108人・子ども21人) 	自由入場

<受託事業>

受託事業			
「多摩市市制施行50周年記念誌」 編集委員会事務局	通年 入場者70(人)	<p>多摩市市制施行50周年記念誌の編集会議の事務局として活動。最終年度となる今年度は、『多摩市市制施行50周年記念誌』を12月1日に刊行した。</p> <p>【委員会出席】計3回 ・第13回 令和3年6月28日(14名)、第14回 令和3年8月27日(13名)、第15回 令和3年11月24日(20名)</p> <p>【事前打合せ】事前打ち合わせ(企画課・委員長打合せ)の出席(計4回) ①令和3年4月8日(オンライン)(5名) ②令和3年4月9日(市役所)(5名) ③令和3年6月18日(オンライン)(5名) ④令和3年8月23日(市役所)(5名)</p> <p>主催/多摩市 受託/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	

(2) 令和3年度広報活動

	休館中業務委託期間			指定管理期間
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
広報紙	1	2	1	1
事業ポスター	6	2	2	3
事業チラシ	3	2	0	4
HP	28	24	2	15
twitter	23	28	18	26
Facebook	6	8	2	0
instagram	15	13	19	17
YouTube/動画	1	2	0	0
無料掲載	17	12	4	6
有料広告	0	0	0	0
3か月合計	100	93	48	72
	年間			313

主な活動内容

<休館中業務委託期間>

- 広報紙「バルテノン多摩NEWS 再開館準備号 (vol.3~6)」発行
(vol.3: 5/22発行 vol.4: 7/31発行 vol.5: 9/30発行 vol.6: 11/25発行)
リニューアルプレオープン目前の2022.2/28発行「バルテノン多摩NEWS vol.1」デザインを一新
- 2021.7月~8月 リニューアルするバルテノン多摩の施設紹介動画を新型コロナウイルスワクチン接種会場、移動バスで放映
- 2021.6/11~2022.12 リニューアルプレオープンをお知らせする看板を工事仮囲いに設置



- 2021.10/15 バルテノン多摩ホームページをリニューアル。スマホやタブレットからもアクセスしやすい仕様に変更

<指定管理期間>

- 2022.2/28 リニューアルオープン企画公演を紹介するスペシャルサイトを開設



- 2022.3月 新しくオープンするミュージアムのパンフレットを日本語・英語・中国語・韓国語の多言語で作成



- 2022.3月 展示と連動したデータベースシステムと解説アプリの公開

<通年>

- 2021.5月~2022.4月 多摩テレビと連携した番組制作のなかでバルテノン多摩のリニューアルをPR

(3) 令和3年度物販実績

郷土文化関係

品名	年間売上冊数
歴史ミュージアムガイドブック	5
電子顕微鏡でみる昆虫のからだの不思議	1
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道	6
衣紋道高倉家秘蔵展	3
多摩ニュータウン開発の軌跡	24
地域文化の源流	1
聖蹟と鳥獣	1
落合白山神社の三匹獅子舞	1
武蔵国一之宮	30
武蔵国一之宮(卸値)	5
写真集 多摩ニュータウン今昔	29
多摩の里山	4
関戸合戦	26
校歌の風景	2
村医者と医者村	10
火祭り愛宕神社	4
鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治	17
多摩のどうぶつ物語	22
維新風雲回顧展	9
幕末任侠伝	6
航空斜写真で見る多摩ニュータウン	68
航空斜写真で見る多摩ニュータウン(八掛)	9
多摩・商店ことはじめ	19
開発を見つめた石仏たち	13
消えた寺が語るもの	14
蝶たち、東京にくる	2
下落合・山王下の生活と伝承	1
街から子どもがやってきた	5
空から街を見る	33
みゆきのあと-明治天皇と多摩-	13
アニメーションと多摩	12
アニメーションと多摩(八掛)	1
多摩ニュータウンの移り変わり	84
多摩ニュータウンの移り変わり(八掛)	1
災害と多摩	20
ニュータウン誕生	20
調布玉川惣画図の旅	13
刀鍛冶と文明開化	11
一ノ宮と水のある暮らし	2
多摩市タンポポ・ツバメ図	9
多摩ニュータウンの植物さんぽ道	20
多摩市の街路樹マップ	4
刊行物カタログ	1
一筆箋(春)	7
一筆箋(夏)	3
一筆箋(秋)	1
航空斜写真絵はがき(多摩NT編)	1
允中流いけばなの世界 絵葉書	1
「伝統」の創造と文化変容	4
世代論・再考	1
資料叢書1 多摩市の植物目録	1
資料叢書3 太田伊三郎家文書	2
資料叢書4 多摩村青年団の記録	1
資料叢書5 富沢家日記	4
資料叢書6 多摩火工廠勤労働員日記	4
多摩市馬引沢のサイノカミ行事	3
研究紀要 第11号	1
CD多摩の村から未来のわが町へ	2
計	617

美術関係

品名	年間売上冊数
多摩市在住作家シリーズ・宮いつき展	1
電車に見る都市風景1981-2006	1
計	2

Ⅲ. 法人運営

1. 組織体制等

令和3年度は共同事業体として、12月14日から始まる指定管理者としての施設管理を見据えた組織体制により業務を推進しました。各課としての業務だけではなく、共同事業体として館の運営課題に対応するため、各課からメンバーを招集して組成されたプロジェクトチームに参画するなど、柔軟に対応しました。

また、財団としてはパルテノン多摩の再開館後の指定管理業務に向けて業務体制が財団単独から共同事業体に移行し、事業の体系がパルテノン多摩再開館後の令和4年度以降は大きく変わるため、公益認定の変更に関する申請を令和4年1月24日付で提出し、令和4年3月1日付で認定されました。

2. 事務所移転

施設の改修工事のため、令和2年6月以降は仮事務所に移転して業務を継続してきましたが、指定管理者としての業務を遂行するため、施設内への事務所の移転を行いました。旧豊ヶ丘中学校に保管していた備品は12月から2月の間に段階的に一般備品・舞台備品の運び込みを行いました。また、事務所については、1月28日の夜間に移転を行い、2月1日から稼働を開始しました。

3. 研修計画

財団としては、今後共同事業体の中で求められる事業の企画・立案に関する研修に加え、新型コロナウイルス感染症拡大中における事業展開について、オンラインセミナー等を中心に受講し、各職員のスキルのベースアップを図りました。また、共同事業体として、館の運営が開始するにあたり、改修により新しくなる諸室や機能について理解を深めるために、プロジェクトチームの検討と合わせた形で全館を回りながら、館の運営に関する理解・習熟を進めました。

4. 評価と運営の改善

令和3年度事業計画書の「Ⅱ.令和3年度の取り組みにあたって」で掲げたとおり、再開館後のパルテノン多摩の運営にあたっては、急速に進む老年人口の増加と生産年齢人口・年少人口の減少、さらにはその先の人口減少社会と、それに伴う市財政規模の縮小など、将来の厳しい社会状況を見据えた中で、自主財源の確保など経営基盤の確立と未利用者層の取り込みや将来の利用者確保が重要な課題として捉え、「今後30年間継続して利用できる施設」を目指した取り組みの準備を進めました。

パルテノン多摩共同事業体内にプロジェクトを設置し、指定管理者管理基準や指定管理者選定時の提案内容から抽出した、経営基盤の確立、開かれた施設、地域活性化・まちづくり、安心・安全な施設管理などの視点から、評価指標及び目標値を抽出し、多摩市との令和3及び令和4年度の指定管理年度協定の締結にあたり、多摩市とも確認を行いました。それらの評価指標及び目標値の一部を財団独自の評価指標及び目標値としても共有しながら、文化芸術事業等の実施にあたり各事業計画書で想定した成果と実施して得られた成果を分析し評価する仕組みを、本格的にパルテノン多摩がリニューアルオープンする令和4年度以降に具体化していきます。

今後毎年度、設定した評価指標及び目標値に沿った成果を生み出しているか検証し、場合によって評価指標や目標値の見直し修正を図っていきます。

IV. 財団の概況

1. 財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書

多摩市は、東京都が中心となって開発を進めている「多摩ニュータウン事業」の中心に位置し、市域の約6割がこの開発事業区域に含まれている。

この多摩ニュータウン事業は、多摩の自然と調和した良好な居住環境をそなえるとともに、文化・商業・業務等の機能をもつ、新都市の建設を基本方針として居住人口約31万人が計画されており、昭和46年の第一次入居以来既に約10万人の市民が生活している。

多摩市も、この多摩ニュータウン事業の進捗に伴う急激な人口増加により、農村時代より引き継がれてきた共同意識が薄れ、個人的な傾向が増加してきている。

このような状況のなかで、多摩市にとって、今最も重要なことは21世紀の多摩市はいかにあるべきかを考え、市民と行政が一体となったまちづくりを進めることである。それには、目標・政策を明確に示すことであると考え、昭和56年に策定した「多摩市基本構想」において「太陽と緑に映える都市～心のふれあうまち・多摩」を、将来都市像として市民のだれもが「ふるさととして誇れるまち・多摩」を、まちづくりの基本理念として、市民と行政が協力し、この新しいふるさとづくりに取り組んでいるものである。

こうしたなかであって、新旧住民の融合を図るための施策として、文化活動などを通して市民のコミュニティの醸成をさせていきたいと考え、市民の文化活動などの拠点として、コンサートホールとしての機能を中心とし、同時にオペラ・バレエ・演劇等多目的に利用できる大ホール、市民及び市民団体が気軽に演劇・音楽会・各種発表会等に利用できる小ホール、変わりゆく多摩の姿を総合的に知ることができ、幅広い利用者層が自ら学習でき、過去から未来への展望がひらかれる展示室とを併設した「(仮称)多摩市複合文化施設」の建設を進めているところである。

しかし、市民の文化活動などに対する要望は、施設の拡充はもちろんのこと、利用機会の拡大、サークル活動への参加など多種多様化しており、自治意識・連帯感も高まりを増してきている。

このような背景のもとで、この施設は、市民の文化活動のより一層の向上を図るために市民の自主的な参加を得て、多摩市における文化の振興のための事業や市民及び市が主催して行う各種文化行事等に協力し市民生活と福祉の向上、地域の発展に寄与するための施設としての役割が望まれているわけである。

従って、これらの施設の管理・運営にあたっては、利用者である市民自らが、愛着を抱き、しかも容易に利用できるよう、新しい発想による対応が必要である。

こうした期待に十分応えるためには、従来の行政の枠を越えた組織、すなわち行政の出資を根幹とした安定的な財政基盤を保持し、かつ民間の自由な経営手法を取り入れ、弾力的な運営が行える組織形態による対応が必要である。

以上の認識と観点に立って「財団法人 多摩市文化振興財団」を設立する。

この財団は、市民とともに多摩市の文化を創りあげるための運営態勢を確立する。

また、市民文化の向上及び振興のための事業を推進し、これらをとおして市民の自主的な文化活動の促進を図り、多摩市に相応しい市民文化の創造に寄与しようとするものである。

昭和62年3月24日

2. 目的及び事業（財団定款より抜粋）

(1)目的

公益財団法人多摩市文化振興財団は、多摩市における文化芸術の振興のための事業及び市民の自主的な文化活動への支援を行うとともに、市民のふるさと意識を育てる事業を行うことにより、市民文化の創造とコミュニティの醸成を図り、もって広く地域の発展に寄与することを目的とする。

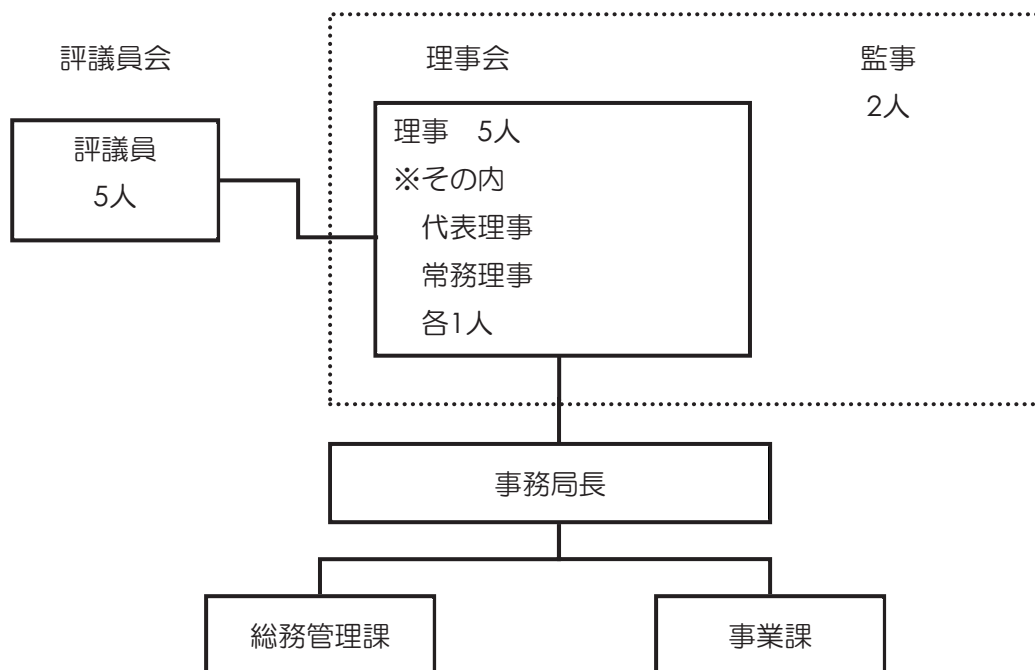
(2)事業

上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (ア) 文化芸術の振興を目的とする事業
- (イ) 地域活性化、コミュニティ活動支援及び市民活動支援のための事業
- (ウ) 郷土の文化及び自然環境などに関する資史料の収集、保存、公開、普及のための事業
- (エ) 市民が参加及び体験する文化芸術事業
- (オ) 市が設置する複合文化施設及びその他の公の施設の管理運営のための事業
- (カ) 設利用者に対する付帯サービス事業並びにこの法人の公益目的を達成するために必要な事業

3. 組織及び事務分掌

(1) 組織（令和3年3月31日現在）



(2) 事務分掌(財団処務規則より)

①総務管理課

- 理事会及び評議員会に関すること。
- 定款の改廃及び諸規程の制定改廃に関すること。
- 印章の管守に関すること。
- 文書の収受発送及び保存に関すること。
- 法人の組織及び人事に関すること。
- 職員の給与等の支給及び福利厚生に関すること。
- 物品の出納、保管、管理に関すること。
- 各種契約、登記、申請に関すること。
- 基本財産及び運用財産の管理に関すること。
- 予算及び決算に関すること。
- 収入支出等会計及び会計監査に関すること。
- 分掌する事務の執行にあたって必要な多摩市及び関係機関等との連絡・調整等に関すること。
- 他課の所掌に属さない事務に関すること。
- その他、前各号に関すること。

②事業課

- 自主事業に関すること。
- 受託事業に関すること。
- 広報及び情報収集に関すること。
- 市民の文化芸術等の普及振興に関すること。
- 市民の文化コミュニティ活動への支援に関すること。
- 市民が行う文化芸術活動についての相談・支援に関すること
- 地域活性化に資するための事業及び支援等に関すること。
- その他、前各号に関すること。
- 郷土資料等の調査研究及び収集保管に関すること。
- 郷土の文化に関する史資料の保存、公開、普及に関すること。
- 郷土資料の研究報告等の刊行・頒布に関すること。
- 常設展示及び企画展示等に関すること。
- 各種講座、講演等の開催に関すること。
- 地域活性化に資するための事業及び支援等に関すること。
- その他、前各号に関すること。

4. 会議の開催状況

(1) 理事会

令和3年度 第1回臨時 令和3年 4月20日 (書面開催)	議決事項	第1号議案 役員賠償責任保険の加入について	可決
令和3年度 第1回定時 令和3年 5月11日	議決事項	第1号議案 令和2年度公益財団法人多摩市文化振興財団 事業報告(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 令和2年度公益財団法人多摩市文化振興財団 収支決算(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 事務局長の任免について	可決
	議決事項	第4号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和3年度 第2回定時 令和3年 7月19日	議決事項	第1号議案 令和3年度公益財団法人多摩市文化振興財団 第1次補正予算(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和3年度 第3回定時 令和3年 10月27日	議決事項	第1号議案 令和3年度公益財団法人多摩市文化振興財団 第2次補正予算(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団の事務所移 転について	可決
	議決事項	第3号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	中間監査の結果について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
令和4年度 第2回臨時 理事会 令和4年 1月13日	議決事項	第1号議案 公益認定の変更認定申請について	可決
	議決事項	第2号議案 令和4年度の事業計画書(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 令和4年度の収支予算書(案)について	可決
	議決事項	第4号議案 評議員会の開催について	可決
令和3年度 第4回定時 令和4年 2月15日	議決事項	第1号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団臨時職員就 業規則の改定について	可決
	議決事項	第2号議案 役員賠償責任保険の加入について	可決
	議決事項	第3号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団役員報酬規程の改定につ いて	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	公益認定の変更認定申請の進捗状況報告	
	報告事項	指定管理年度協定締結について	
	報告事項	その他報告	

(2) 評議員会

令和3年度 第1回定時 令和3年 5月26日	議決事項	第1号議案 令和2年度公益財団法人多摩市文化振興財団 収支決算承認について	可決
	報告事項	令和2年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告書の 内容報告について	
	報告事項	事務局長の任免について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和3年度 第1回臨時 令和3年 7月27日	議決事項	第1号議案 令和3年度公益財団法人多摩市文化振興財団 第1次補正予算(案)について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和3年度 第2回臨時 令和3年 11月24日	議決事項	第1号議案 令和3年度公益財団法人多摩市文化振興財団第 2次補正予算(案)について	可決
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団の事務所移転について	
	報告事項	中間監査の結果について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和3年度 第3回臨時 令和4年 1月21日	議決事項	第1号議案 公益認定の変更申請について	可決
	議決事項	第2号議案 令和4年度事業計画書(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 令和4年度収支予算書(案)について	可決
令和3年度 第4回臨時 令和4年 2月21日	議決事項	第1号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団役員報酬規 程の改定について	可決
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団臨時職員就業規則の改定 について	
	報告事項	役員賠償責任保険の加入について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	公益認定の変更認定申請の進捗状況報告	
	報告事項	指定管理年度協定締結について	
	報告事項	その他報告	

(3) 監査

実施年月日	監査の対象
令和2年度決算監査 令和3年5月7日	令和2年度 会計及び業務執行状況について
令和3年度中間監査 令和3年10月20日	令和3年度 上半期業務執行状況について

5. 評議員・役員名簿（令和4年3月31日現在）

(1) 評議員

任期4年^{※1}(令和2年6月1日から)

(浦野氏は平成30年8月18日から、竹内氏は平成30年5月29日から)

	役 職	氏 名	備 考
1	評議員	浦野 卓男	多摩市
2	評議員	竹内 かよ子	学識経験者
3	評議員	岩井 理	学識経験者
4	評議員	浅井 隆夫	学識経験者
5	評議員	浅井 要美	学識経験者

※1 選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(2) 役員

役員：任期2年^{※1}(令和2年5月28日から)

監事：任期4年^{※2}(棟方監事は平成30年5月29日から)

		役 職	氏 名	備 考
理事	1	代表理事・理事長	牧田 和久	学識経験者
	2	業務執行理事・常務理事	松尾 銘造	学識経験者
	3	理事	須田 雄次郎	多摩市
	4	理事	桑谷 哲男	学識経験者
	5	理事	山本 悦子	学識経験者
監事	1	監事	鈴木 恭智	多摩市教育委員会
	2	監事	棟方 滋	学識経験者

※1 選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

※2 選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

V. 収支決算

令和3年度 公益財団法人多摩市文化振興財団 貸借対照表

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	141,055,653	133,864,251	7,191,402
未収金	12,003,244	79,061,353	△ 67,058,109
棚卸資産	131,461	2,188,192	△ 2,056,731
前払金	1,285,423	114,170	1,171,253
流動資産合計	154,475,781	215,227,966	△ 60,752,185
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	33,614,000	33,614,000	0
投資有価証券	97,386,000	97,386,000	0
基本財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(2) 特定資産(定期預金)			
緊急対策等積立資産	0	0	0
財政調整積立資産	145,000,000	195,000,000	△ 50,000,000
改修関係事業積立資産	0	49,000,000	△ 49,000,000
特定資産合計	145,000,000	244,000,000	△ 99,000,000
(3) その他固定資産			
建物付属設備	3,081,715	3,897,927	△ 816,212
車両運搬具	2	2	0
什器備品	12,830,466	3,204,598	9,625,868
構築物・機械装置	42,597,448	4,965,762	37,631,686
無形固定資産	1	1	0
その他固定資産合計	58,509,632	12,068,290	46,441,342
固定資産合計	334,509,632	387,068,290	△ 52,558,658
資産合計	488,985,413	602,296,256	△ 113,310,843
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,955,549	60,232,185	△ 24,276,636
預り金	744,545	1,424,084	△ 679,539
前受金	25,343,954	0	25,343,954
未払法人税等	15,000,000	15,000,000	0
未払消費税	0	0	0
流動負債合計	77,044,048	76,656,269	387,779
負債合計	77,044,048	76,656,269	387,779
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(131,000,000)	(131,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	280,941,365	394,639,987	△ 113,698,622
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(145,000,000)	(244,000,000)	(99,000,000)
正味財産合計	411,941,365	525,639,987	△ 113,698,622
負債及び正味財産合計	488,985,413	602,296,256	△ 113,310,843

正味財産増減計算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,500,661	1,502,121	△ 1,460
基本財産運用益	1,500,661	1,502,121	△ 1,460
特定資産運用益	5,041	15,099	△ 10,058
特定資産運用益	5,041	15,099	△ 10,058
事業収益	6,343,002	6,336,219	6,783
入場料収益	27,500	621,800	△ 594,300
受講料等収益	1,485,800	1,363,600	122,200
受託事業収益	3,795,000	3,300,000	495,000
入場券販売手数料収益	0	1,980	△ 1,980
プログラム等販売手数料収益	589,512	590,020	△ 508
友の会収益	0	0	0
広告料収益	0	0	0
その他事業収益	445,190	458,819	△ 13,629
指定管理料収益	90,000,000	0	90,000,000
指定管理料収益	90,000,000	0	90,000,000
業務委託料収益	143,375,610	191,961,860	△ 48,586,250
業務委託料収益	143,375,610	191,961,860	△ 48,586,250
利用料金収益	0	0	0
利用料金収益	0	0	0
自動販売機販売手数料収益	0	0	0
自動販売機販売手数料収益	0	0	0
レストラン等光熱水料費等収益	0	0	0
レストラン等光熱水料費等収益	0	0	0
受取負担金	15,815,080	80,000	15,735,080
受取負担金	15,815,080	80,000	15,735,080
寄付金	208,000	0	208,000
寄付金	208,000	0	208,000
雑収益	5,116,472	4,653,092	463,380
雑収益	5,116,472	4,653,092	463,380
経常収益計	262,363,866	204,548,391	57,815,475
(2) 経常費用			
事業費	362,489,952	286,147,748	76,342,204
役員・評議員報酬等	8,640,000	8,640,000	0
給料手当	81,843,756	75,925,956	5,917,800
福利厚生費	14,173,518	10,991,289	3,182,229
退職給付掛金	1,617,249	1,674,432	△ 57,183
臨時雇賃金	2,667,256	2,582,640	84,616
会議費	137,150	129,337	7,813
旅費交通費	1,388,469	1,626,726	△ 238,257
通信運搬費	1,232,627	1,719,242	△ 486,615
減価償却費	3,050,986	2,639,416	411,570
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	3,209,702	2,736,527	473,175
修繕費	338,800	37,800	301,000
印刷製本費	6,075,199	448,455	5,626,744
燃料費	37,822	36,079	1,743
光熱水料費	9,782,904	3,638,714	6,144,190
賃借料	9,638,215	10,070,870	△ 432,655
保険料	519,166	722,254	△ 203,088
諸謝金	6,987,689	11,174,436	△ 4,186,747
租税公課	1,049,428	4,804,078	△ 3,754,650
支払負担金	3,072,000	2,836,587	235,413
施設管理等委託費	202,822,660	136,478,125	66,344,535
システムサポート委託費	2,635,801	3,394,821	△ 759,020
支払手数料	465,187	501,742	△ 36,555
販売手数料	371,237	427,989	△ 56,752
制作費	0	2,270,000	△ 2,270,000
駐車割引券購入費	0	0	0
雑費	733,131	144,233	588,898

	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	13,502,536	15,556,220	△ 2,053,684
役員・評議員報酬等	2,880,000	2,780,000	100,000
給料手当	7,730,235	6,782,057	948,178
福利厚生費	1,555,611	2,603,379	△ 1,047,768
退職給付掛金	152,751	149,568	3,183
臨時雇賃金	0	0	0
会議費	2,514	2,371	143
旅費交通費	128,652	324,955	△ 196,303
通信運搬費	32,904	45,894	△ 12,990
減価償却費	7,672	7,942	△ 270
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	29,150	24,852	4,298
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
燃料費	1,991	1,899	92
光熱水料費	49,160	18,285	30,875
賃借料	67,943	70,993	△ 3,050
保険料	5,244	7,296	△ 2,052
諸謝金	0	0	0
租税公課	52,912	242,222	△ 189,310
支払負担金	0	0	0
施設管理等委託費	660,000	2,803,850	△ 2,143,850
システムサポート委託費	121,313	156,247	△ 34,934
支払手数料	24,484	26,408	△ 1,924
販売手数料	0	0	0
制作費	0	0	0
駐車割引券購入費	0	0	0
雑費	0	4,002	△ 4,002
経常費用計	375,992,488	301,703,968	74,288,520
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 113,628,622	△ 97,155,577	△ 16,473,045
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 113,628,622	△ 97,155,577	△ 16,473,045
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	15	△ 15
過年度減価償却費	0	0	0
経常外費用計	0	15	△ 15
当期経常外増減額	0	△ 15	15
他会計振替額	0	0	0
法人税・住民税及び事業税	70,000	1,671,400	△ 1,601,400
当期一般正味財産増減額	△ 113,698,622	△ 98,826,992	△ 14,871,630
一般正味財産期首残高	394,639,987	493,466,979	△ 98,826,992
一般正味財産期末残高	280,941,365	394,639,987	△ 113,698,622
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産期末残高	131,000,000	131,000,000	0
III 正味財産期末残高	411,941,365	525,639,987	△ 113,698,622

正味財産増減計算書内訳表

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	備考欄
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	1,423,977	75,033	0	1,499,010	0	0	0	0	0	1,651		1,500,661	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,041		5,041	
入場料収益	27,500	0	0	27,500	0	0	0	0	0	0		27,500	
受講料等収益	1,485,800	0	0	1,485,800	0	0	0	0	0	0		1,485,800	
受託事業収益	3,795,000	0	0	3,795,000	0	0	0	0	0	0		3,795,000	
入場券販売手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
プログラム等販売手数料収益	0	0	0	0	0	589,512	0	0	589,512	0		589,512	
友の会収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
指定管理料収益	82,665,000	6,165,000	0	88,830,000	900,000	90,000	90,000	0	1,080,000	90,000		90,000,000	
業務委託料収益	131,690,497	9,821,229	0	141,511,726	1,433,756	143,376	143,376	0	1,720,508	143,376		143,375,610	
利用料金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
自動販売機販売手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
レストラン等光熱水料費等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
その他事業収益	5,278	674	0	5,952	0	59,740	379,498	0	439,238	0		445,190	
受取負担金	15,815,080	0	0	15,815,080	0	0	0	0	0	0		15,815,080	
寄付金	208,000	0	0	208,000	0	0	0	0	0	0		208,000	
雑収益	6,900	0	0	6,900	5,109,572	0	0	0	5,109,572	0		5,116,472	
経常収益計	237,123,032	16,061,936	0	253,184,968	7,443,328	882,628	612,874	0	8,938,830	240,068		262,363,866	
(2) 経常費用													
事業費	328,358,805	19,116,954	0	347,475,759	9,769,416	4,946,713	298,064	0	15,014,193			362,489,952	
役員・評議員報酬等	8,100,000	540,000	0	8,640,000	0	0	0	0	0			8,640,000	
給料手当	66,114,564	10,130,818	0	76,245,382	2,293,094	3,251,536	53,744	0	5,598,374			81,843,756	
福利厚生費	11,630,118	1,668,861	0	13,298,979	358,624	506,478	9,437	0	874,539			14,173,518	
退職給付掛金	1,306,437	200,187	0	1,506,624	45,312	64,251	1,062	0	110,625			1,617,249	
臨時雇賃金	1,858,277	355,545	0	2,213,822	444,632	8,802	0	0	453,434			2,667,256	
会議費	125,698	11,452	0	137,150	0	0	0	0	0			137,150	
旅費交通費	1,112,505	166,883	0	1,279,388	65,691	42,631	759	0	109,081			1,388,469	
通信運搬費	1,123,791	11,390	0	1,135,181	86,056	11,390	0	0	97,446			1,232,627	
減価償却費	2,874,513	125,321	0	2,999,834	51,152	0	0	0	51,152			3,050,986	
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
消耗品費	2,374,078	161,943	0	2,536,021	608,904	64,777	0	0	673,681			3,209,702	
修繕費	294,756	0	0	294,756	44,044	0	0	0	44,044			338,800	
印刷製本費	5,388,701	78,978	0	5,467,679	121,504	486,016	0	0	607,520			6,075,199	
燃料費	35,951	1,871	0	37,822	0	0	0	0	0			37,822	
光熱水料費	8,111,453	49,160	0	8,160,613	1,376,489	245,802	0	0	1,622,291			9,782,904	
賃借料	6,551,656	97,062	0	6,648,718	2,989,497	0	0	0	2,989,497			9,638,215	
保険料	363,417	15,732	0	379,149	140,017	0	0	0	140,017			519,166	
諸謝金	6,987,689	0	0	6,987,689	0	0	0	0	0			6,987,689	
租税公課	579,831	80,471	0	660,302	357,158	31,968	0	0	389,126			1,049,428	
支払負担金	1,950,720	1,121,280	0	3,072,000	0	0	0	0	0			3,072,000	
施設管理等委託費	198,522,660	4,300,000	0	202,822,660	0	0	0	0	0			202,822,660	
システムサポート委託費	2,081,621	0	0	2,081,621	554,180	0	0	0	554,180			2,635,801	
支払手数料	465,187	0	0	465,187	0	0	0	0	0			465,187	
販売手数料	371,237	0	0	371,237	0	0	0	0	0			371,237	
制作費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
駐車割引券購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
雑費	33,945	0	0	33,945	233,062	233,062	233,062	0	699,186			733,131	

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	備考欄
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計				
管理費										13,502,536		13,502,536	
役員・評議員報酬等										2,880,000		2,880,000	
給料手当										7,730,235		7,730,235	
福利厚生費										1,555,611		1,555,611	
退職給付掛金										152,751		152,751	
臨時雇賃金										0		0	
会議費										2,514		2,514	
旅費交通費										128,652		128,652	
通信運搬費										32,904		32,904	
減価償却費										7,672		7,672	
消耗什器備品										0		0	
消耗品費										29,150		29,150	
修繕費										0		0	
印刷製本費										0		0	
燃料費										1,991		1,991	
光熱水料費										49,160		49,160	
賃借料										67,943		67,943	
保険料										5,244		5,244	
謝礼金										0		0	
租税公課										52,912		52,912	
支払負担金										0		0	
施設管理等委託費										660,000		660,000	
システムサポート委託費										121,313		121,313	
支払手数料										24,484		24,484	
販売手数料										0		0	
制作費										0		0	
駐車割引券購入費										0		0	
雑費										0		0	
経常費用計	328,358,805	19,116,954	0	347,475,759	9,769,416	4,946,713	298,064	0	15,014,193	13,502,536		375,992,488	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 91,235,773	△ 3,055,018	0	△ 94,290,791	△ 2,326,088	△ 4,064,085	314,810	0	△ 6,075,363	△ 13,262,468		△ 113,828,622	
基本財産評価損益等												0	
特定資産評価損益等												0	
投資有価証券評価損益等												0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常増減額	△ 91,235,773	△ 3,055,018	0	△ 94,290,791	△ 2,326,088	△ 4,064,085	314,810	0	△ 6,075,363	△ 13,262,468		△ 113,828,622	
2.経常外増減の部													
(1)経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
(2)経常外費用													
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
過年度減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	70,000	0	0	0	70,000	0		70,000	
当期一般正味財産増減額			0	△ 94,290,791	0	0	0	0	△ 6,145,363	△ 13,262,468		△ 113,698,622	
一般正味財産期首残高			0	△ 89,471,941	0	0	0	0	170,955,180	313,156,748		394,639,987	
一般正味財産期末残高			0	△ 183,762,732	0	0	0	0	164,809,817	299,894,280		280,941,365	
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等													
一般正味財産への振替額			0	0					0	0		0	
当期指定正味財産増減額			0	0					0	0		0	
指定正味財産期首残高			130,000,000	130,000,000					0	1,000,000		131,000,000	
指定正味財産期末残高			130,000,000	130,000,000					0	1,000,000		131,000,000	
III 正味財産期末残高			△ 53,762,732	△ 53,762,732					164,809,817	300,894,280		411,941,365	

2021年度 公益財団法人多摩市文化振興財団

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に関しては、該当する事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・個別法による取得原価基準によって評価している。

なお、取得価額と債権金額との差額に重要性がないので償却原価法は採用していない。

2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

学術的資料の一部を有償で販売しているので、売価基準にて評価している。

3) 固定資産の減価償却の方法

25年度からの取得分は定額法によっている。それ以前購入分は、定率法により減価償却を行っている。

4) 引当金について

退職金については、独立行政法人勤労者退職金共済機構へ退職給付掛金より支払をしている。

5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当無し

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	131,000,000	0	0	131,000,000
小 計	131,000,000	0	0	131,000,000
特定資産 緊急対策等積立資産	0	0	0	0
特定資産 財政調整積立資産	195,000,000	0	50,000,000	145,000,000
特定資産 改修関係事業積立資産	49,000,000	0	49,000,000	0
小 計	244,000,000	0	99,000,000	145,000,000
合 計	375,000,000	0	99,000,000	276,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
小 計	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
特定資産 緊急対策等積立資産	0	(0)	(0)	(0)
特定資産 財政調整積立資産	145,000,000	(0)	(145,000,000)	(0)
特定資産 改修関係事業積立資産	0	(0)	0	(0)
小 計	145,000,000	(0)	(145,000,000)	(0)
合 計	276,000,000	(131,000,000)	(145,000,000)	0

6. 担保に供している資産
該当無し

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	20,423,874	17,342,159	3,081,715
車両運搬具	2,042,250	2,042,248	2
什器備品	57,522,734	44,692,268	12,830,466
構築物・機械装置	78,183,531	35,586,083	42,597,448
無形固定資産	13,594,770	13,594,769	1
合 計	171,767,159	113,257,527	58,509,632

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	12,003,244		12,003,244
前 払 金	1,285,423		1,285,423
合 計	13,288,667		13,288,667

9. 保証債務等の偶発債務
該当無し

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

単位:円

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価益
第138回20年国債(年1.50%)	97,386,000	112,850,000	15,464,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当無し

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当無し

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当無し

14. 関連当事者との取引の内容
該当無し

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
当該計算書は作成していない

16. 重要な後発事象
該当無し

17. その他
特定資産の改修関係積立資産を取り崩し、その他固定資産の什器備品と構築物を購入した

施設管理等委託費の203,482,660円については、共同事業体の代表団体である当財団が、業務分担に応じて構成団体に対して支払った分担金145,705,597円が含まれている

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	第138回20年国債（年1.50%） 大和証券府中支店	97,386,000	0	0	97,386,000
	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	30,000,000	0	0	30,000,000
	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	2,614,000	0	0	2,614,000
	定期預金 三井住友信託銀行新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	1,000,000	0	0	1,000,000
	基本財産計	131,000,000	0	0	131,000,000
特定資産	緊急対策等 積立資産	0	0	0	0
	財政調整 積立資産	95,000,000	0	0	95,000,000
	財政調整 積立資産	100,000,000	0	50,000,000	50,000,000
	改修関係事業 積立資産	49,000,000	0	49,000,000	0
	特定資産計	244,000,000	0	99,000,000	145,000,000

2. 引当金明細

なし

2021年度 公益財団法人多摩市文化振興財団
財産目録

令和4年3月31日 現在

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
流動資産	現金	手元保管	両替等手元運転資金として	655,000
	預金	普通預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店 他	運転資金として	140,387,911
		定期預金 大和ネクスト銀行	運転資金として	0
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	運転資金として	12,742
	未収金	公益目的事業に係わる未収金分 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	受託事業収入未収金	7,099,314
		収益事業等及び法人会計に係わる未収金分	プログラム販売手数料未収金他	4,903,930
	棚卸資産	収益事業等物販販売棚卸 他	収益事業等物販販売用資料 他	131,461
	前払金	公益目的事業負担前払金	次年度分損害保険金等前払金	899,579
収益事業等及び法人会計負担前払金		次年度分損害保険金前払金	385,844	
流動資産合計			154,475,781	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	2,614,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	30,000,000
		定期預金 三井住友信託銀行 新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	法人会計保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	1,000,000
		有価証券 第138回20年国債 (年1.50%) 大和証券府中支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	97,386,000
特定資産	財政調整積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産運用益として計上	95,000,000
	財政調整積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産運用益として計上	50,000,000
その他固定資産	建物付属設備	汚水ポンプ等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益97.7%,収益2%,法人0.3%)	3,081,715
	車両運搬具	トヨタ車他1件	公益目的事業等保有財産	2
	什器備品	館内及び事務所	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益97.7%,収益2%,法人0.3%)	2,375,966
	什器備品	ミュージアム模型造形他	公益目的事業保有財産(公益100%)	10,454,500
	構築物・機械装置	分電盤等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益97.7%,収益2%,法人0.3%)	4,053,044
	構築物・機械装置	ミュージアム展示造作家具他	公益目的事業保有財産(公益100%)	38,544,404
	無形固定資産	貸館システム開発	公益目的事業等保有財産	1
固定資産合計			334,509,632	
資産合計			488,985,413	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	公益目的事業未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	33,802,033
	収益事業等及び法人会計未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	2,153,516
預り金	公益目的事業及び収益事業及び法人会計預り金	源泉所得税他	744,545
前受金	公益目的事業前受金	令和4年度分公益事業等に対する施設利用料及びチケット代金等前受金	23,542,604
	収益事業等前受金	令和4年度分収益事業に対する施設利用料	1,801,350
未払法人税等	収益事業等負担分未払法人税等	確定申告に伴う法人税等	15,000,000
未払い消費税	収益事業等負担分未払消費税等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産消費税	0
負債合計			77,044,048
正味財産			411,941,365

令和4年5月10日

公益財団法人多摩市文化振興財団
代表理事 牧田和久 殿

公益財団法人多摩市文化振興財団

監事 鈴木 恭智

監事 棟方 滋

令和3年度 決算監査の結果について

私たちは、公益財団法人多摩市文化振興財団定款第25条第1項の規定に基づき、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査の日程

令和4年5月10日（火） パルテノン多摩 事務室横会議室

2 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務等の説明を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

3 監査の結果及び意見

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実はないと認める。

以上